

STORIES FROM THE CAPITAL

25
ISSUE



2021 秋季号

TAIPEI 台北

台北で心身をリフレッシュ

特集記事

心身のリラックス：台北の秋を満喫

TAI PEI

PICK UP POINTS 本誌は以下の場所で無料で配布しています。

台北市政府観光傳播局 /
台北市觀光傳播局
Department of Information and
Tourism, Taipei City Government
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 7564
〒台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園國際空港第一ターミナル 到着
ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
Terminal 1
☎ (03)398-2194
〒桃園市大園区航站南路 15 号

台湾桃園國際空港第二ターミナル 到着
ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
Terminal 2
☎ (03)398-3341
〒桃園市大園区航站南路 9 号

松山車站 / 松山駅
Songsshan Station
☎ (02)2767-3819
〒台北市松山路 11 号

南港車站 / 南港駅
Nangang Station
☎ (02)2783-8645
〒台北市南港路 1 段 313 号

美國在台協會 / アメリカ在台湾協会
American Institute in Taiwan
☎ (02)2162-2000
〒台北市金湖路 100 号

遠企購物中心 /
遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
☎ (02)2378-6666 内線 6666
〒台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心 /
国語日報語学センター
Mandarin Daily News
(Language Center)
☎ (02)2341-8821
〒台北市福州街 2 号 2 階

台北松山機場 / 台北松山空港
Taipei Songshan Airport
☎ (02)8770-3430
〒台北市敦化北路 340-9 号

瓶蓋工廠台北製造所 /
瓶蓋工場台北製造所
POPOP TAIPEI
☎ (02)2785-9900
〒台北市南港路 2 段 13 号

台北美國學校 / 台北アメリカンスクール
Taipei American School
☎ (02)2873-9900
〒台北市中山北路 6 段 800 号

國立國父紀念館 / 国立国父紀念館
National Dr. Sun Yat-sen
Memorial Hall
☎ (02)2758-8008
〒台北市仁愛路 4 段 505 号

國立中正紀念堂 / 国立中正紀念堂
National Chiang Kai-shek
Memorial Hall
☎ (02)2343-1100
〒台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館 / 台北当代芸術館
Museum of Contemporary Art
(MoCA), Taipei
☎ (02)2552-3720
〒台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍 /
市長官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
☎ (02)2396-8198
〒台北市徐州路 46 号

台北國際藝術村 / 台北国際芸術村
Taipei Artist Village
☎ (02)3393-7377
〒台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館 / 台北二二八紀念館
Taipei 228 Memorial Museum
☎ (02)2389-7228
〒台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心 /
交通部觀光局トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism Bureau,
M.O.T.C
☎ (02)2717-3737
〒台北市敦化北路 240 号

台北之家 / 台北之家
Taipei Film House
☎ (02)2511-7786
〒台北市中山北路 2 段 18 号

台北市政府市民服務組 /
台北市役所市民サービスカウンター
The public service group of
Taipei City Government
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 1000
〒台北市市府路 1 号

士林官邸 / 士林官邸
Chiang Kai-shek
Shilin Residence
☎ (02)2883-6340
〒台北市福林路 60 号

台北市孔廟 / 台北市孔廟
Taipei Confucius Temple
☎ (02)2592-3934
〒台北市大龍街 275 号

台北記憶倉庫 / 台北記憶倉庫
Taipei Info Hub
☎ (02)2371-4597
〒台北市忠孝西路 1 段 265 号

松山文創園區 /
松山文化クリエイティブパーク
Songsshan Cultural and
Creative Park
☎ (02)2765-1388
〒台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區 /
華山 1914 文化クリエイティブパーク
Huashan 1914 Creative Park
☎ (02)2358-1914
〒台北市八德路 1 段 1 号

國立台灣博物館 / 国立台湾博物館
National Taiwan Museum
☎ (02)2382-2566
〒台北市襄陽路 2 号

台北市立圖書館 / 台北市立図書館
Taipei Public Library (Main & branches)

台北市旅遊服務中心 /
台北市觀光案内所
Visitor Information Centers in Taipei

MRT 各駅
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡 / IS コーヒー
Is Coffee

誠品書店 / 誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店 / 金石堂書店
Kingstone Bookstore

▲ TAIPEI からのお知らせ

新型コロナウイルスの防疫規範により、
営業状況は変更となる可能性があります。
詳細は政府の発表が各場所の案内を
参照してください。

EDITOR'S
INTRODUCTION
編集者の言葉

台北と心地 よい秋



忙しい日々を送る現代人にとって、適度なリラクゼーションはストレスフリーな生活に欠かせません。今季の《TAIPEI》では「癒やしと休息」をテーマに心身をリラックスさせる方法などを紹介していきます。気分をリフレッシュさせ秋の台北を快適に過ごしましょう。

まず、今季のカバーストーリーでは自宅にしながらできる運動やマッサージ、瞑想、ソーシャルディスタンスを守りながらリラックスできるスポットを紹介しています。

続いて市内の癒やしスポット探索ということで、台北の現代建築の足跡や復元された日本時代の建築物、台北の中にある大自然などをピックアップ。

台北はその多様な文化が特徴ですが、LGBTQIA+の活動を支える書店、台北でブームになっているダンススタジオを取材。他にもペット保護施設を兼ねたカフェなど特色のある愛護団体の活動にも注目しています。

そして台北には欠かせないグルメ情報ですが、今季はサステイナブルを取り入れた飲食革命、西洋料理の普及により一時は衰退し、今まさに新たな進化を遂げている台湾の米食、さらに独自性を追求しているバー業界に関しての活動や現状をまとめました。

人物に関しては、台北で自然や人との交流を通じて作品を生み出し続ける芸術家へインタビュー。その人生の歩みと作品制作の根源にあるものを探りました。

台北は大都会でありながら、喧騒を避けてゆったりと過ごすこともできる場所です。ぜひ今回紹介する内容を参考に素敵な秋を過ごしてください。

▲ TAIPEI からのお知らせ

1. 新型コロナウイルスが流行中です。外出時に必ずマスクを着用し、政府の発表する防疫規定を遵守してください。
2. 本号に掲載されている写真は資料用のものが多く含まれていますので、マスクを着用していない写真も使用されています。



アンケートに答えて
抽選キャンペーンに参加しよう！

台北で心身をリフレッシュ

COVER STORY

04 心身のリラックス 台北の秋を満喫

CITY SCENE

12 巨匠の足跡 台北の現代建築を巡る

16 台北に残る日本時代の癒しスポット

20 台北の中心で緑に触れる

CULTURE & LIFESTYLE

26 台湾初の LGBTQIA+ 向け書店

32 台北のリズム スイング文化が芽吹く街

A CITY FOR CHANGE

38 「浪浪別哭」保護ペットカフェ 温かい家庭を求めて

FOOD & DRINKS

46 農家から食卓へ 台北のグリーンダイニング革命

50 お米の都市 台北にあふれるお米の魅力

54 魂の一杯 台北のバーとカクテル文化

A DAY IN THE LIFE

60 台北を彩る潑墨芸術



TAIPEI 郵政割撥（郵便振替）での定期購読について / 6期

振替口座番号 / 16630048

振替口座名義 / 台北市観光伝播局

台湾国内	NT\$180 元	（普通郵便で発送）
香港、マカオ	NT\$540 元	（航空便で発送）
アジア太平洋地域	NT\$660 元	（航空便で発送）
ヨーロッパ / アメリカ / アフリカ地域	NT\$900 元	（航空便で発送）

台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。



オンライン雑誌：www.travel.taipei/ja
> マルチメディア > TAIPEI



本誌は大豆インクを採用
しています。

TAI PEI 台北



発行者 / 劉奕霆 編集長 / 鄒佳穎 編集 / 林婉婷 マーケティング / 陳其睿、李宗岳、陳俐雯 翻訳 / 下山敬之、吳婕如、陳苡寧
カバーデザイン Broo 品牌釀造室

台北市觀光傳播局 住所 / 台北市市府路 1 号 4 階 Tel / 1999 (台北市外からは 02-2720-8889) 内線 7564 または 7566 Fax / (02)2720-5909
Email / taipei_quarterly@mail.taipei.gov.tw ISSN / 24137774 GPN / 2010402343

本誌に対するご意見、ご要望がございましたら、是非、E-mail またはファックスにてお寄せください。

デザイン Taiwan Scene 讓世界愛上台灣股份有限公司 Tel / (02)2562-5005 Fax / (02)2562-5505
中華郵政台北雜字 第 1377 號執照登記為雜誌交寄 / 本号定価 NT\$30 元



心身のリラックス 台北の秋を満喫

文：Rick Charette 編集：下山敬之 写真：xFrame、
Taiwan Scene、Yenyi Lin、Remi Thorel、Toa Heftiba、
jessiej、Freepik、Yenping Yang、梁舒怡

世界的に見ても台北のような忙しい都会の暮らしには、定期的なリフレッシュが不可欠です。しかし、今の時代、都会でリラックスするということは決して容易ではありません。こうした環境下において、心身をリフレッシュさせる方法の確保は非常に大切です。

現代の大都会は騒音などによって体力を回復させるどころか、逆に消耗してしまいます。しかし、台北は屋内、屋外どちらでもリフレッシュする方法がありますし、夏から秋に移り変わる時期は特に心地よい涼しさも訪れます。今季の《TAIPEI》では、皆さんの心身のリフレッシュをサポートするために、台北にある様々なリラクゼーション施設や自宅でも出来るリラックス術に関する情報をまとめました。

まず、体のリフレッシュ方法の入門として、自然が堪能できるサイクリングやハイキング、体を休められる温泉や自宅でのミネラルバス、プロのマッサージやセルフマッサージに挑戦をしてみましょう。心を休める方法では、伝統的な中国占術などの心理カウンセリングや芸術鑑賞、さらに瞑想を紹介しています。

今回紹介している情報を全て試す必要はありません。ご自身に合うと思うものをアレンジし、健康的で至福なひと時をお楽しみください。

01. 忙しい日常生活の中で自分の時間を見つけ、心身を休めて再スタートを切りましょう。(写真/xFrame)

▲ TAIPEI からのお知らせ

新型コロナウイルスが流行中です。外出時に必ずマスクを着用し、政府の発表する防疫規定を遵守してください。



01

体をリラックスする方法

🚲 ワークアウト

台北は平坦な盆地であり、いくつもの川が交差しています。そのため、川沿いにあるサイクリングロードを数時間サイクリングするだけで、十分ストレスの発散が可能です。山々に囲まれたこの盆地では、台北の至るところで雄大な山景を楽しめます。また、主要な公共交通機関のほとんどが登山口につながっている

ので、アクセスも非常に便利です。

川沿いのサイクリングロードは、コースが市内の主要な水路に沿っているので、気軽に台北を走破することができます。自転車を持っていない方も心配は無用。サイクリングロードに沿ってレンタル自転車の無人ステーションが設置されています。レンタル料金は非常に安く、好きなステーションで自転車をレンタルして、他のステーションで乗り捨てることも可能。また、サイクリングロードからは、中正紀念堂の中庭や台北101のような高層ビルなど、街の中心部からはなかなか眺められない景色を拝むことができます。なので、サイクリングで運動をしながら、心安らぐひと時が得られるでしょう。他にもハイキングをすることでリラックスする方法もあります。人気の

02



登山道は、台北101付近と四獸山を結ぶルート、猫空にあるゴンドラを経由して到達する台北市鉄観音包種茶研発推广中心、包種茶の生産地域を通るルート、都心からバスで約1時間かけて行く陽明

山国立公園のルートがあります。鳥、昆虫、小動物など生命が溢れる大自然に身を置くと、日々の嫌なことを忘れられますし、心も落ち着きます。



03

02. 休日は陽明山へ足を運び、新鮮な空気を吸いましょう。

03. 台北のリバーサイドでは、サイクリングをしてリフレッシュする人たちの姿がよく見られます。(写真/Yenyi Lin)

温泉でリラックス

台北を見下ろす雄大な陽明山は、古代の火山活動によって誕生しました。約30万年前を最後に主だった火山活動は起きていませんが、現在でも噴気孔や硫黄谷、そして温泉が残っています。

観光客や地元住民に人気の北投温泉エリアは、台北北西部の山麓にある狭い谷を埋め尽くし、そこから温泉が溢れ出ています。日本時代、日本人はここを洗練された温泉地として整備しました。1913年に台湾初の公衆浴場として建設された北投温泉博物館へ足を運ぶと、この地域の歴史を知ることができます。

北投には緑や白色の硫黄泉があり、ここは世界で唯一の台湾の地名にちなんで名付けられた北投石という鉱物が豊富です。これは非常に貴重なもので、温泉愛好家に高く評価されています。北投の

温泉の効能は、筋肉痛、関節炎、神経痛の緩和、新陳代謝促進です。

この地域には、公営と民営両方の温泉施設がありますが、自宅でもこのミネラル温泉が楽しめるんです。大芳白粉廠が製造している温泉パウダーが販売されているので、こちらを購入しましょう。この商品は地元の白硫黄温泉の天然のミネラルを100%使用しています。

他にも2016年にオープンした温泉施設「湯花作」では、温泉中のミネラルの結晶にちなんで名付けられた「湯花」という商品を販売。この商品は北投温泉街の周辺、そして有名観光地である北投地熱谷や新北投駅の野外バザーなど市内の多くの場所で購入出来ます。他にも天然硫黄結晶、手作りのミネラル石鹸とパウダー、オリジナルの日用品などがあります。



05



04

04. 温泉は体をキレイにするだけでなく、疲労を回復させ活力を与えてくれます。(写真 /Remi Thorel)

05. 100年以上の歴史を持つ北投温泉博物館は、日本時代に作られた公衆浴場を改修して作られました。

マッサージ

伝統的なマッサージには様々なメリットがありますが、最も基本的なものは血液循環の促進です。「眠らない街」と呼ばれる台北では、多くのマッサージ店が24時間営業しています。その大半が専門店として認可され、頭から爪先、手や足まで全身のマッサージを受けることができます。これらのお店には地元の住民や旅行者を問わず、健康のため

めに多くのお客さんが訪れます。また、自宅でできる簡単なマッサージを学ぶことも、セルフケアにはオススメです。忙しい一日の終わりに自らマッサージをしてリフレッシュしましょう。

人気のマッサージ方法には刮痧と指圧の2種類があります。刮痧（グアシャ）は、先端が滑らかなマッサージ器具を使って、皮膚をこする方法で、

マッサージによって軟部組織の循環を刺激し、血流を促進するという中国の伝統的な民間療法です。指圧は日本発祥の「指で押す」マッサージで、こねる、押す、たたく、伸ばすなどの動作が含まれ、筋肉痛を瞬時に和らげる効果があります。

06-07. 身体を癒やす指圧と刮痧は、台北で人気のマッサージ方式です。(写真上:Toa Heftiba、写真下:jessiej)

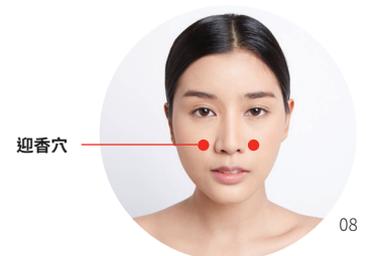
08-09. 都会の人が抱える肩や首、頭の痛みは、迎香穴と肩井穴というツボをセルフマッサージすることで軽減できます。(写真上:xFrame、写真下:Freepik)



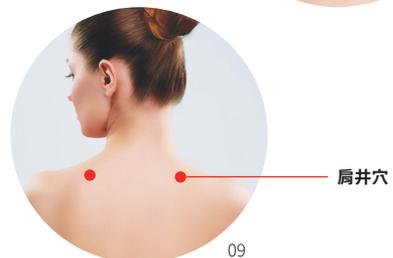
06



07



08



09



心をリラックス

☯ 中国占術「心理カウンセリング」

「伝統的な中国占術」には数えきれないほどの手法があります。台北の占い師は一般的に地元の寺院やその周辺、数は少ないですが夜市でも見かけます。占いは、地域社会および企業文化において尊重されている重要な要素であり、生きる道を見失った人々にとって心の救いとなっています。

10

は、多くの人が行き交う行天宮の外にある松江路命理街です。これは松江路と民権東路の地下道にある占い横町で、案内板には英語や日本語の表記があります。

ここでは、米占いなどのより秘教的な占いのほかにも八字、顔相占い、手相占い、求籤（おみくじ）などほぼ全ての占いを体験できます。八字とは誕生日や時間などの情報のことで、四柱推命などで使用します。米占いは、米が入った容器から米を取り出して占う方法です。

求籤は、筒に入っている束を引き、そこに書かれた番号のおみくじを引きます。そこに書かれた文字の意味や解釈を占い師が説明します。

駐在員や海外の方が気軽に台湾の占いを体験できる方法として、台湾府城隍廟が提供しているオンラインの求籤サービス

があります。これはWeb上で誕生日など必要な情報を入力し、占いたいことを詳しく記します。この時、城隍神にお祈りを捧げることも忘れなく。そして、「開始求籤」というボタンをクリックす

ると、結果が表示されるというインタラクティブなオンラインサービスとなります。直接寺院を訪れるのと何も変わらないので、ぜひ試してみてください。



11

10. 手相占いでは生活の中で生じる問題や予測できない事柄について相談することができます。(写真/jessiej)

11. 台北の人たちにとって宗教信仰は、精神の安定と人生における活力を与えてくれます。

オンライン求籤サービス（中国語）

台湾府城隍廟
サイト citygod.tw/take_a_draw.php


 芸術鑑賞

「音楽は野蛮な獣をなだめる」という表現を耳にしたことがある人もいるのではないだろうか。芸術鑑賞はストレスを感じたときに、あなたの心と魂を落ち着かせてくれることでしょうか。台北には、実際の美術館やギャラリーだけでなく、自宅に居ながら展覧会を楽しむことができるオンラインバーチャルプラットフォームもあります。これを利用すれば、素晴らしい芸術作品の世界を自宅で堪能できます。

貴重な美術品が観賞できる国立故宮博物院は、世界最大級の展示品数を誇りますが、それだけではなく急成長を遂げたオンライン博物館やギャラリーを牽引する存在でもあります。例えばGoogleストリートビューのようにバーチャル映像を使って館内を歩くこと、気になった作品を間近で鑑賞することが可能です。

台湾の近代・現代アーティストを育成するプラザ「イートギャラリー」「歌画廊」では、展覧会の様子をオンラインで公開。また、台北市立美術館では、一部の展覧会を動画配信しています。この美術館では、絵画を中心とした世界の近代作品を集めており、特に19世紀以降の貴重な台湾作品のコレクションが展示されています。台北当代芸術館は、台湾初の現代美術専門の美術館です。ここでは才能ある台湾の芸術家が紹介されています。アート、デザイン、建築をテーマにした展示が中心であり、常設展示は行われていません。最近では、VRオンライン展示を開始しており、遠方の方や展示期間を逃した方でも、自由に見学ができるようになりました。



13

12. 様々な展示や収蔵品がある台北市立美術館は、視覚だけでなく精神もリラックスさせてくれます。

13. 数多くの国宝級の展示品がある故宮博物院は、台北での芸術鑑賞に最適なスポットです。



12

詳細情報

国立故宮博物院

720 VR: tech2.npm.edu.tw/720vr/enHome.html3D Gallery: theme.npm.edu.tw/3d/Index.aspx?l=2

歌画廊

サイト tinakenggallery.com/en/

台北市立美術館

サイト tfam.museum/index.aspx?ddlLang=en-us

台北当代芸術館

サイト www.mocataipei.org.tw/en

瞑想

瞑想には頭の中を整理する効果があることが、科学的な研究によって証明されています。台北では駐在員や観光客に向けた瞑想体験が数多く企画されています。

一つは、北投区にある「法鼓山農禅寺」。ここには視覚的にも迫力のある大規模な施設があり、観光名所としても有名です。法鼓山農禅寺では、海外の参加者向けに、国際瞑想クラスを開いています。毎週開催されている瞑想体験は、参加者の利便性も考慮し、MRT 忠孝敦化駅のそばにある繁華街のビジネスビルで開催。瞑想体験では、「八字型移動瞑想、座禅、歩行瞑想、瞑想体験の共有」を行います。参加者は心が澄み、乱れない状態を作り出す方法を学ぶことができます。

世界的に有名な台北のパフォーマンスアート集

団「優人神鼓」は、ドラマによる瞑想と中国武術、そして演劇的な演出を融合させた、まったく異なるタイプの瞑想を披露しています。「優人神鼓山上劇場」は台湾で唯一、山頂にある円形劇場です。この訓練場所は、台北盆地を見下ろす高地にあり、文山区にある猫空ゴンドラ線の近くに位置しています。劇団はここで一般向けのショーを不定期で開催。山々に響き渡る穏やかなドラムビートと魅惑的なパフォーマンスは、見ている人を瞑想の世界へと引き込んでいくことでしょう。また、「禅ドラムキャンプ」というイベントでは、美しいドラマや神聖なダンスを学べます。「一日禅体験」では、「今を生きる」ことの本当の意味を知るために、自己探求の旅へ誘う瞑想を行います。▶



15



14

法鼓山農禅寺

サイト dharmadrum.org/img/

優人神鼓

サイト utheatre.org.tw/u-intro/u-mount

14. 農禅寺は敷地内は静寂に包まれていて、自然と人々の心を落ち着かせます。(写真 / Yenping Yang)

15. 木柵猫空の静かな山中にある優人神鼓では様々な座禅体験を企画し、瞑想について学ぶ機会を提供しています。(写真 / 梁舒怡)

巨匠の足跡 台北の現代建築を辿る

文：AYCC 編集：下山敬之

写真：辜振甫先生紀念図書館、ホワイトストーン・ギャラリー台北、Taiwan Scene

高層ビルが建ち並ぶ台北を歩くと、思わずその精緻な美しさに目を奪われることはありませんか？時には忙しい生活から一歩離れて芸術的なインスピレーションを得るのも、リフレッシュの方法のひとつです。

台北においての「芸術」は、手の届かない高尚なものではなく身近な存在です。この大都会には世界的に名を馳せる建築家たちの手で生み出された現代建築やインテリアスペースがあふれ、屋内外どちらでも素晴らしい魅力が味わえます。今季の《TAIPEI》では台北の中でも特に傑作と言われる世界的建築家たちによる3つの建造物を紹介していきます。この秋は、彼らの足取りをたどり、美しい建築物に隠された物語やその哲学に触れてみてはいかがでしょうか。

01. 近代的な建築が豊富にある台北では、図書館の館内も非常にデザイン性に富んだ作りをしています。



01

辜振甫先生紀念図書館

TOYO ITO

伊東豊雄氏設計



02

02. 蓮の葉からインスピレーションを受けた伊東豊雄氏は、蓮の葉の隙間から差し込む光をデザインに取り入れました。

03. 辜振甫先生紀念図書館は、快適な読書環境を作り出すために、自然光が入り込むよう工夫されています。

ブリツカー賞受賞者である伊東豊雄氏は日本でも有数の建築家であり、現実と仮想空間の両方を表現する概念アーキテクトの担い手でもありません。伊東氏は自身のアイデアまたはコンセプトで外観を表現しつつ、自然界からのインスピレーションも多く取り入れているのが特徴です。環境や地域社会に深く根差した建築物をデザインしています。

「建築とは、環境に寄り添ったものでなくてはならない」

— 伊東豊雄



そんな伊東氏の台北における傑作のひとつが、国立台湾大学の社会科学院・辜振甫先生紀念図書館です。台湾のパブリック・アートの建築物として初めて認められたこの「森のような図書館」は、8階建ての学部棟とガラス張りの図書館棟で構成されています。図書館棟は植物を基調としたデザインで、天井部分は蓮の花が開く様子をおぼえています。屋内の柱



03

辜振甫先生紀念図書館

住所	大安区羅斯福路四段1号
開館時間	8:20 ~ 22:00 (月曜 - 金曜) 9:00 ~ 22:00 (土曜) 9:00 ~ 17:00 (日曜)
夏季、冬季休暇中	
開館時間	8:20 ~ 21:00 (月曜 - 金曜) 9:00 ~ 17:00 (土曜) (日曜定休)

もこの蓮のコンセプトを継承し、中央から3種類のパターンで織りなすように並んでいます。蓮の葉のようなレイアウトの隙間からは自然光が優しく降りそそぎ、学生たちはリラックした空間で読書が可能です。伊東氏はこのようなデザインこそが建築と人間性との繋がりを高め、そしてそれが生命力の向上にも寄与すると考えています。

ホワイトストーン・ ギャラリー台北

KENGO KUMA

隈研吾氏設計



05



04

様々な建築デザインの様式を生み出し続ける日本の著名建築家・隈研吾氏の作品の多くは「負ける建築」として知られています。目を見張るような現代の商業建築物の数々には、社会の持つ「勝利の追求」というコンセプトが多いです。これは競争力を高めるものの、環境にはかなりの負荷がかかりますというデメリットがあります。対する隈氏のデザインは控えめであり、極めてシンプルな素材を使用することで、逆に建築の「粋」を際立たせています。他にも木材、泥の煉瓦、竹、ガラスといった天然素材を使い、自然光と地形をうまく活用したデザインで、緻密ながら耐衝撃性の高い建築物を生み出しています。このことから、母なる地球に最大の敬意を払っていると言えるでしょう。

内湖区に建てられたホワイトストーン・ギャラリー

「人々とその周囲との間に根源的な繋がりを生み出す、それこそが建築である」

— 隈研吾

”

04. 隈研吾氏は自然の建材を積み重ねるように使用することで、ホワイトストーン・ギャラリー台北の独特な流線型のデザインを生み出しました。(写真/ホワイトストーン・ギャラリー台北)

05. ホワイトストーン・ギャラリー台北は、「負ける建築」の特徴でもある極端にシンプルなデザインを体現した作品の1つです。(写真/ホワイトストーン・ギャラリー台北)

ホワイトストーン・ギャラリー台北

住所 内湖区基湖路1号
営業時間 11:00～19:00(月曜定休)

リー台北は、そんな隈氏の信条をはっきりと反映しています。初のギャラリーとなる同所は、来場者が素晴らしいアート体験を楽しめる空間を目指しました。また、最もシンプルな木材を核としたデザインを打ち出したこのギャラリーは、倉庫から受付エリア、そして展示場まで、インテリアと

エクステリアを繋ぎ合わせるように様々な角度で木材が組み上げられています。来場者がスムーズに移動しながらギャラリーの深みを感じ取られる素晴らしいデザインです。隈氏の造り上げたダイナミックなこの設計は、ホワイトストーンギャラリーに唯一無二の彩りをもたらしています。

ワンダーホン

王大閔建築劇場

WANG DA-HONG

王大閔氏設計

中国生まれの台湾人建築家・王大閔氏は、「建築詩人」とも呼ばれる、台湾の現代建築を牽引する人物です。ケンブリッジ大学、そしてハーバード大学で1930～1940年にかけて建築を学んだ王氏は、在学中に建築デザインのモダンコンセプトに出会います。そこに彼自身が習熟していた中国古来の建築様式が合わさり、後に東西の世界をブレンドした彼自身の建築哲学が生み出されました。

王氏がデザインした数々の建物の中でも、彼が独身時代に住んで

「家は設計を経てはじめて建築物になる」

— 王大閔

”

06. 円形の窓や赤レンガは、王大閔がよく用いる中華式建築の重要な要素です。(写真/Taiwan Scene)

07. 天井まで届く大きな窓によって屋外の光が自然と室内に差し込んできます。(写真/Taiwan Scene)

▲ TAIPEI からのお知らせ

コロナウイルス感染拡大の影響で、営業時間は変更となる可能性があります。まずは営業状況を確認し、感染予防対策を行った上で足を運ぶようにしましょう。



06



07

王大閔建築劇場

住所 中山区中山北路三段 181 号
営業時間 9:30～17:30 (月曜定休)
9:30～20:00 (土曜)

いた自宅は特別です。1953年に建国南路(ジエングオナール)に建てられたこの1階建ての民家は、中国風の特徴と西洋のスタイルをブレンドした台湾初の建築物として、高い評価を受けています。壁を挟んで背中合わせに分けられたキッチンと浴室を中心に、他はすべてオープンスペースという広々とした屋内。横長の構築、床から天井まで届く窓など、目を引く現代建築要素を取り入れながらも、丸い窓や赤レンガなど中国様式のインテリアデザインが組み合わされています。

建物内には視線を遮るものがほとんどなく、ダイニングルームとリビングルームから庭園へと続く動線もスムーズ。現在人気のスタイルを当時からすでに取り入れていました。

この住居は1970年に都市再開発の流れで一度解体されていますが、2017年に王大閔建築劇場として蘇りました。台北市立美術館の隣に再建されたこの住居は、今の時代にも通じる斬新さを備えていることから、世代を超えて称えられています。



01

台北に残る日本時代の癒しスポット

文：Jenna Lynn Cody 編集：下山敬之 写真：Taiwan Scene・桑埔町

台北は高層ビルやショッピングモールなどコンクリートで固められた街という印象を持つ人もいるかもしれませんが、しかし、日本時代に繁栄した台北には、当時の様子を彷彿とさせる史跡があり、豊かな文化が今もなお残されています。

当時の日本政府は大規模な開発計画を行い、多くの建物を建設しました。それらは台湾の複雑な歴史の遺産として、現在もその姿を保ち続けています。これらの木造建築物は、政府職員向けの住宅や宿舎、民間向けのビルとして使用されてきました。大半の建物は日本が撤退した後も引き続き中華民国政府が使用し、使用されないものも台湾における日本時代の文化遺産として昇華すべく政府が保護することを決定。それから数年に渡って建物の保存をした結果、貴重な伝統的建造物が復元され、一般開放されるに至ったのです。

いずれの建物も伝統的手法や設計に基づいて建設されていますし、台北の秋を満喫できる落ち着いたスペースとなっています。これらの場所では読書や音楽鑑賞、カリグラフィーといったアートに触れられる他、お茶や食事をしながら落ち着いた時間を過ごすのにも最適です。今回はそういった日本時代の風情を感じながらも、癒やしを与えてくれる3つのスポットを紹介していきます。気になった場所があれば、ぜひ足を運んでみてください。

台湾文学基地

Taiwan Literature Base

MRT 忠孝新生駅のそばにある華山 1914 文化創意産業園区の向かい側には、斉東街(ジードンジエ)という通りがあります。その中にある歴史的な木造建築物が台湾文学基地です。この建物は 1920 年から 1940 年の間に建てられたもので、元々は日本人職員向けの宿舎として使用されていました。その名残から周囲に宿舍群を形成し、文化資産保存法によって保存と修復が決まった初の日本式宿舎です。

齊東街は古い道路ですが、清朝時代以降は台北の川沿いの地域に隣接する基隆港周辺へ向かう主要道路でした。米や石炭などの輸出品を運搬する輸送路として重要視されていた場所です。この地域はもとも碁盤目状に開発されていましたが、数十年後を経て齊東街など古い道路の保存が決まったことで、今日のような断層的な都市構造が完成しました。現在では秋晴れた日の探索にぴったりの緑豊かな朝食店エリアになっています。

台湾文学基地の中は板張りの床に畳の間などが復元されている他、ちやぶ台を模した円形のテーブルがあるのが当時の雰囲気を感じられるでしょう。室内は空調が効いた快適な環境となっていて読書に最適です。この他にも建物の歴史や台湾の文学に関するショーケースや双方向性の展示スペースもありますし、日本の茶室を再現したお店で抹茶やケーキといった軽食とデザートも楽しめます。屋外には木製のベンチと芝生、熱帯植物やパンヤンの木が植えられているスペースがあるので、晴れた日には木陰でくつろぐという過ごし方もできます。

- 01. 台北市内には日本時代に建てられた日本式の建築物が数多く残っており、都市の中に懐かしさも洗練された雰囲気も添えています。
- 02. 台湾文学基地では、台湾文学に関連する様々な展示物や一部現代詩人の作品が公開されています。
- 03. 台湾文学基地は長い修復期間を経て、内部の環境を高度に再現することに成功しました。



02

台湾文学基地

住所 中正区濟南路二段 27 号
営業時間 10:00 ~ 18:00 (月曜定休)

▲ TAIPEI からお知らせ:

コロナウイルス感染拡大の影響で、営業時間は変更となる可能性があります。まずは営業状況を確認し、感染予防対策を行った上で足を運ぶようにしましょう。



03

ジージュワン

紀州庵文学森林

Kishu An Forest of Literature (Kishu An)

今日の姿からは想像しがたい話ですが、日本時代の古亭付近にある川沿いのエリアは料亭や宴会場で賑わう場所でした。その中でも1917年に平松家によって建てられた紀州庵が最も有名です。この名前は平松家の縁の地である関西紀州地方に由来しています。

当初は茅葺き屋根だった料亭ですが、1920年代に増改築がなされました。堤防との間には橋が架けられ、3階には宴会場を設置、屋根瓦も丈夫なものへ貼り換えられました。その後も料亭を拡張して別館や中庭、庭園を設け、屋外宴会場や宿舍などが建てられています。戦後の紀州庵は、斉東街の宿舍と同様に公務員が居住した場所です。この地に住んでいた台湾の小説家の王文興（ワン・ウエンシン）の有名

な作品《家変》は、この料亭との関係性が強く、作中でもよくこの料亭が出てきます。

残念ながら3階建ての料亭は1996年の火事で焼失してしまいました。残された別館は交通量の多い水源快速道路と同安街の交差点にあります。静かで落ち着いた雰囲気にも包まれています。室内は温かみのある畳と木製のインテリア、果物のレインブの形をした布製吊下げ灯など印象的な内装となっています。ガラス窓が並ぶ長い廊下の先には、巨大なバンヤンの木が立ち並ぶ公園があり、秋晴れの日にはピクニックに最適な人気スポットです。隣にある新しい別館には、書店やレストラン、オーブンカフェ、展示用スペースなどがあり、レクリエーションエリアとして機能しています。



05



04

04. 紀州庵の屋外は木陰が多いので、残暑が厳しい秋の散歩にも最適です。

05. 紀州庵の中にある庭園や座敷に足を踏み入ると、日本時代の台湾の様子が思い浮かびます。

紀州庵文学森林

住所 中正区同安街 107 号
 営業時間 10:00 ~ 18:00 (火曜 - 木曜、日曜)
 10:00 ~ 21:00 (金曜と土曜)
 (月曜定休)

楽埔町

Leputing

かつて中正記念堂のすぐそばには、老朽化した日本時代の大規模な官舎が並んでいました。古亭と呼ばれるこのエリアが誕生したのは1920年代です。もともとは斉東街の宿舍と同様に、当時の政府関連の建物が並ぶ

中心に近い場所でした。清朝時代には水田や畑ばかりの地域でしたが、日本時代には錦町と名付けられ、都市開発の対象となったのです。21世紀を迎えた現在、ここには豪華なレストランやイベントスペースが

立ち並んでいます。しかし、一時期は管理者不在となり、雑草に覆われたL字型の建築基礎、緑に塗られた状態で朽ち果てた木材、かつての美しさを物語る灯籠がいくつもあるだけで、その様は廃墟のようでした。

それから2013年に、

立偕生活文化有限公司がこの場所のリノベーションを依頼されます。同社は、藁や粘土、竹などの素材を含め、可能な限り伝統的な建築方法を用いて、かつての宿舍を再現しました。

また、敷地内はリノベーションによって見違えるほど美しくなりました。控え目でモダンな門を開けると、そこには落ち着いた雰囲気の中庭があります。リラックスできる落ち着いた雰囲気の中庭では料理が楽しめますし、見事に修復された廊下を歩けば過去の台北の雰囲気が味わえることでしょう。楽埔町には和仏折衷



06



08



07

レストランがあるほか、台湾のアーティストの作品を展示している店舗もあり、一部は購入することもできます。特に、植物由来の染料を使ったスカーフが有名なので、自分へのプレゼントに購入してみたいかがでしょうか。

楽埔町

住所 大安区杭州南路二段 67 号
営業時間 11:30 ~ 22:00 (火曜定休)

06. 楽埔町にある日本式邸宅は丁寧に防腐処理を行った木材を使用することで、その美しい姿を現代に再現しました。(写真/楽埔町)

07. 楽埔町は日本式庭園とモダンな照明デザインを組み合わせることで、居心地のいい雰囲気を作り出しています。(写真/楽埔町)

08. 現在の楽埔町はレストランへと様変わりし、素晴らしい高級料理を提供しています。(写真/楽埔町)

台北の中心で 緑に触れる

文：Rick Charette 編集：下山敬之
写真：Yenping Yang、Taiwan Scene

ビルや人が密集している賑やかな台北市の中心部は、海拔がほとんどない盆地となっています。山に囲まれたこの土地は複数の水路に恵まれていて、それらが大海を目指して下流域へと流れています。

このような自然が複雑に交差する台北ですが、整備された道路網によって短時間で中心部と郊外の行き来が可能。また、緑に囲まれた散歩道が海拔の低い場所から高い場所まで延々と続いているので、こうした場所を歩くだけでも十分に自然を感じられます。しかし、台北にはこういった場所以外にも、街の中心部にありながら新鮮な空気や緑に触れられるスポットが多々あります。ここでは、台北の中心にある広大な人気スポットを3箇所紹介していきますので、都市部にいながら都会の喧騒を忘れてみてはいかがでしょうか。

01. 台北の中心にある緑のオアシスで新鮮な空気を吸って憂鬱な気分を晴らしましょう。

▲ TAIPEI からのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、営業時間は変更となる可能性があります。まずは営業状況を確認し、感染予防対策を行った上で足を運ぶようにしましょう。

01

台北植物園

台北植物園は、8ヘクタールに渡って美しい庭園が広がる緑のオアシスです。MRT小南門駅から徒歩わずか数分の場所に位置し、閑静で緑豊かな博愛路を進んだ先にあります。

もともと、この場所は日本時代に日本人が開発をしました。1896年に設立された苗床から始まり、それから植物研究所へ拡張、1921年には台北植物園へと改名されました。現在は台湾や日本、中国、東南アジアなどの国に生息する約

2000種の植物が繁殖していて、各国の多種多様な植物とその生態が鑑賞できます。

この植物園はエリアごとに分かれていて、四季に合わせた異なる種類の花が植えられているのが特徴です。そのため、季節によってまったく異なる外観へと変化します。また、利用者が開花シーズンを見逃さないよう、公式サイトでは開花時期などの詳細情報を網羅したカレンダーを公開。最も人気のあるエリアは大きな蓮の池で、時期を問

わず写真家や画家で賑わっています。ただ、日々の忙しい日常を忘れ、静かな時間を楽しむには最高のスポットです。

また、植物園という静かな環境と植物が豊富であることから、都市の中心にありながら昆虫や野鳥が観察できます。特に少しシャイな性格でありながら、堂々とした立ち姿を見せるズグロミゾゴイは見逃せません。他にも運が良ければ、木の幹にいるクワガタや、様々なトンボが水面を舞う姿が見られるでしょう。



02



03

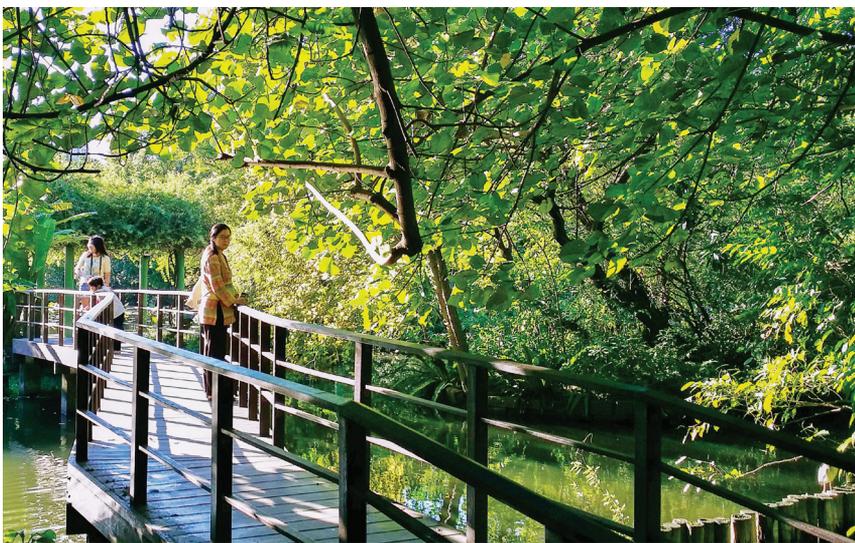
02. 多くの動物が生息している台北植物園は、バードウォッチングに最適な場所です。(写真/Yenping Yang)

03. 園内の蓮の池付近には、写生を趣味とする人たちが多く集まっています。(写真/Yenping Yang)

04. 植物園内の栈道は緑が木陰を作っているため、散歩をしながら涼むことができます。(写真/Yenping Yang)

台北植物園

住所 中正区南海路53号
営業時間 8:00~18:00
サイト tpbg.tfri.gov.tw/en/Introduction.php



04

フーヤン

フージョウサン

富陽自然生態公園 & 福州山公園

富陽自然生態公園は市の中心部から南東端に位置し、標高約105mの「福州山」のふもとにある谷地にあります。MRT文湖線の麟光駅から南西方向に徒歩5分ほどの距離です。

この公園は、森に覆われた低い斜面の中にあり、3.8ヘクタールという広大な土地があることから、もともとは隠れた軍用弾薬庫でした。1988年に廃止されてからは、長期に渡って入場制限がされたおかげで、生態系が損なわれずに残っています。その一方で多くの軍用施設も残されており、遺留物やトンネルがかつての様子を想起させます。植物や昆虫の餌が豊富なこの場所は、台北植物園と同様にバードウォッチングに最適です。特に樹木のでっぺんを飛び回るタイワンゴシキドリ、メジロ、シロガシラクロヒヨドリは必見。



06



05

自然生態公園から少し歩くと森林に覆われた福州山にたどり着きます。ここには福州山公園があり、アクセスも良く、景色が美しいこともあって人気のリラクゼーションスポットです。展望台から北海岸を見ると観音山と陽明山、その手前にある台北101の美しい姿が一望できます。ここは

外国人観光客に人気のスポットです。もともこの公園は環境保護を目的として施工されましたが、その前は広大な共同墓地がありました。この墓地は森林に覆われていましたが、開発計画を進める過程で一時的にその姿を拝めるようになり、多くの見物客を集めるようになりました。



07

- 05. 富陽自然生態公園内には、今でも昔の軍事暗渠の跡が見られます。
- 06. 富陽自然生態公園の中を歩くと原始時代のジャングルの様子が思い浮かびます。
- 07. 福州山公園はわずか15分ほどのハイキングで展望台に至り、そこから台北の美しい街並みを観賞することができます。



08

ティアオミー

糶米古道

この古道は MRT 象山駅の南側に位置しています。人気のハイキングスポット「四獸山」に登ると、台北 101 や盆地に形成された大都市の姿、北方に連なる山々が一望できます。

地下鉄の駅から登山口までは徒歩25分ほどで、レンタル自転車の YouBike を利用すれば、ゆっくり走っても10分ほどで到着する距離です。ハイキングをする際は木陰の下を流れる小川からスタートして、登山口へと向かって登っていきます。登山口まで到着すると、すぐ横には1897年に開鉱し、1940年代に最も賑わった徳興（ダーシン）

08. 緑に囲まれた糶米古道をゆっくりと登り、都市の中にある静寂を楽しみましょう。

09. 現在の徳興炭鉱は糶米古道を登る際の観光スポットとなっています。

10. 糶米公廟は世代を超えて信仰されています。

炭鉱の入口があります。手前の広場には中国語の案内看板と模型のトロッコがあり、短いトンネル内は明るく舗装もされているので安全です。

鬱蒼とした木々やシダ植物に囲まれた登山道は急勾配で、頂上までの階段は約500段あります。1800年代初頭、地元の稲作農家が台北盆地の南東にある次の谷間で米を運ぶためにこの道を作りました。名前は「糶米（米を売り歩く）」という意味の中国語が由来です。頂上には大地の神を祀った糶米公廟があります。かつて米の運び屋がここで休憩した際に、安全に通行できたことへ

の感謝として一杯の米を捧げたそうです。この逸話が様々な寺院へ広まり、風習として繰り返されるようになりました。山の尾根から前方には台北盆地、後方には景美溪の渓谷と素晴らしい景色を拝めるロケーションとなっています。◆



10



09



写真 / Samil Kuo



台北には多彩な芸術作品が数多く展示されており、それらを通して自身の内面を探究することができます。

台湾初の LGBTQIA+ 向け書店

文：Richard Williams 編集：下山敬之 写真：晶晶書店・Taiwan Scene

台湾初のLGBTQIA+向け書店である晶晶書店は、台北の小さな路地にあります。現在では書店とギャラリーを兼ねているこの店が、22年という歴史の中でもたらした影響は計り知れませんが、同店は「LGBTQIA+の書籍や文化を扱う拠点としてだけでなく、活動の中心として、

さらに台湾におけるLGBTQIA+の平等の獲得に欠かせない場所としての地位を確立しました。台北はアジアにおいてLGBTQIA+受け入れの象徴という地位を固めています。特にアジアで注目されている台湾同志遊行というイベントを目的として渡航する人にとって、晶晶書店は見逃せないスポットです。

まず晶晶書店の創設に携わったメンバーたちは、台北各地の様々な性別の人々に向けた新しい広場を設置しようと考えました。その際、様々な大学に近い公館商圏が候補に上がります。理由はこの地域が創設メンバーが掲げる理想に近い場所だったからです。台湾に戒厳令が敷かれていた時代、自由な言論と民主主義の追求は禁止され、近所との交流は政府に意義を唱える人たちの温床とみなされていました。そのた





02

01. 晶晶書店ではジェンダー関連の書籍や雑誌、DVD などを取り扱っています。

02. 台北で20年以上経営されている晶晶書店は、広々とした中庭で世界中のお客様をお迎えしています。

03. 店長の楊平靖氏は多角化した経営の中で、LGBTQIA+ コミュニティの多様性を紹介しています。

め、当時の学問の自由を追求する教授や学生は狭い路地に並ぶ茶館やカフェに集まっていました。この近隣には販売禁止の本を取り扱っている書店も多く、そこで包括的なコミュニティが生まれたことが候補地となった決め手です。

そして、自由主義の原点としてお店の名前を「晶晶」に決めました。「晶晶」という漢字を分解すると、6つの日（太陽）となります。これは「LGBTQIA+」コミュニティのシンボルであり、多様性と包括性を表す6色の虹ともリンクしています。現在の店長である楊平靖（ヤン・ピンジン）氏は、「それぞれの色は多様な意味を持ち、異なるジェンダーとアイデンティティを表しています。また、自由な流れでありながら、集まった時は団結するという意味もあります」。

「当店のレインボーフラッグとLGBTQIA+アートと文化を示す大きな窓は、LGBTQIA+の方々がこの社会において共に団結できる場所であることを示しています」と語っています。開店当初、同性愛を公然と表現することに近隣住民は困惑し、不快感を覚える人もいまし



03

た。しかし、同店はそれらの表現をやめませんでした。「現在は、ここがアートのスペース兼書店であること、そして「LGBTQIA+」コミュニティが社会の一部であり、

「LGBTQIA+の人々の多様性と様々な一面を表していることを、アートとレインボーフラッグを飾った中庭を用いて地域社会に訴えています」。



04

晶晶書店にある「LGBTQIA+の文学とクィア（性マイノリティ）アートギャラリー」は、20年以上コミュニティへ貢献し、その後は台北の人々にとって強力なコミュニティ空間となりました。「開店以来ずっとご来店されているお客様もいらっっしゃいますし、よく雑談に来られる人もいます」と楊氏は言います。一方で、晶晶周辺の通りや路地には台北唯一の小さなゲイタウンが誕生。この地域では平等を表すレインボーフラッグを立てた「LGBTQフレンドリー」のカフェが多く見られます。

変革の時

比較的歴史の短い晶晶の人々にとっては、劇的な変化が起きている場所と見なされていて、実際に変化も起きています。同性愛運動が合法化された一方、従来の価値観に

基づいた偏見や差別は続いていました。しかし、ここ数年で「LGBT活動家が平等性に関する中間目標を達成。アジア初の同性婚合法化を実現した国となりました。それに伴い、台湾の「LGBTQIA+」の人々が徐々に表舞台へ進出。自分たちに誇りを持つようになりました。

楊氏は、1997年に起きた常徳街事件の被害者です。武装した警官が「LGBTのたまり場を襲撃し、50名近くを拘束。毎晩取り調べを行った上、写真撮影を強要し、セクシャリティを家族に話すと脅しました。この経験を機に楊氏は晶晶で働き始め、「LGBTQIA+」の人々の権利強化を求めるようになっていったのです。

2000年以前の台湾の「LGBTQIA+」コミュニティは、嫌がらせと差別を恐れ、屋内に閉じこもっていたと楊氏は言います。そんな中、晶晶書店は早

くからLGBTQIA+の人々にとつての憩いの場となっていました。ここでは自分らしくいることができ、同じ悩みを持つ人々との交流が可能です。これにはホームページへのアクセス増加が大きく貢献しました。「インターネットと実際の活動が次第に統合されるようになり、元々仲の良かったコミュニティが次第にオープンになってきました」と楊氏は語ります。

2003年、晶晶書店と他のLGBTQIA+活動家、コミュニティのメンバーが力を合わせて、台湾同志遊行を初めて開催。現在、同イベントはアジアで最も歴史が長く、規模の大きいLGBTQIA+イベントとなっています。現在、同イベントは最初の数年間、台湾のLGBTQIA+コミュニティを外部の社会へ知らせることが目的でした。「パレードが毎

年開催されるようになった後、各参加者はお互いに交流し、自分をアピールするきっかけが増えたことで、コミュニティが大きくなっていきました」と楊氏は振り返ります。

台北がアジアのLGBTQIA+の中心地として認識されるようになり、地元のコミュニティでは多様なLGBTQIA+のスタイルやタイプ、個性が表現されるようになりました。楊氏は「お互いを知るきっかけが増え、コミュニティは今までよりニッチなグループへ分かれ、LGBTQIA+コミュニティ内の多様性と違いが徐々にはっきりしてきました」と語っています。

晶晶はそのようなコミュニティの多様性に合わせたプラットフォームの提供を開始。あらゆるレスピアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、ノンバイナリー

の人々が、より大きくなったLGBTQIA+コミュニティと社会との交流を図る機会が増えました。現在の書店は、あらゆるタイプの人がアート、文化、アイディアを交換できる有機的なプラットフォームとなっています。楊氏いわく、独立系書店の経営は大変ではあるものの、心が安らぎ、アイディアと価値を共有、拡散できるよう努力をしているそうです。

04. LGBTQIA+ コミュニティは年々台北における認知度と活躍の幅を広げています。

05. 晶晶書店内にあるギャラリー空間には、不定期でLGBTQIA+のアーティストが制作した作品を展示しています。(写真/晶晶書店)

06. 国内外の学者たちがジェンダー関連の情報交換のために晶晶書店を訪れます。(写真/晶晶書店)



06



05

LGBTQIA+の「首都」

楊氏は、台北は間違いなく世界のLGBTQIA+の「首都」として成長していると話します。「各地を旅行しましたが、台北ほど性マイノリティの人に対して親切で、受け入れられている場所はありませんでした」。楊氏は台北にはアムステルダムやサンフランシスコのように、LGBTQIA+の人たちにとっての世界的な「都市」となるポテンシャルがあると信じています。

台湾を訪れる旅行者の多くが台北の賑やかな夜に魅了されます。日本時代の建物である西門紅楼は、恐らく台北で最も人気のナイトスポットの一つでしょう。このエリアにはゲイバー、ギャラリ、アートスペースが数多く並び、夜にはカクテルを飲み、ドラァグクイーンのショー、夜にはダ

ンスを楽しむ人々に賑わっています。台北には、ゲイの歴史をたどる独自のウォーキングツアーと、ドラァグクイーンホストがいるレインボーツーリズムバスもあります。

楊氏によると、地方政府と地域団体は、この街がよりLGBTQフレンドリーになるよう努力しているとのこと。例を挙げると、台北市立聯合医院のような市内の病院の医者と看護師はジェンダーやセクシャリティを尊重し、LGBTQIA+「コミュニティ」に対してセンシティブであることを教えられます。

07. 性の多様性に対する意識が高くなるにつれて、台北もLGBTQIA+の人々に優しい国際的な都市へと変化を遂げました。



晶晶書店

住所 中正区羅斯福路三段210巷8弄8号
営業時間 14:00 ~ 21:30 (火水定休)

📖 おすすめ作品リスト

台湾のセクシャリティやジェンダーに関する問題について詳しく知りたい場合に、是非読んでほしい台湾のLGBTQIA+文学をいくつかご紹介しています。



01

《孽子・ニエズ》 / 白先勇 (バイ・シエンヨン)

白先勇の代表的なLGBTQIA+小説で、セクシュアリティが理由で追放されたゲイの高校生の物語です。同作はすぐに中国語のLGBTQIA+文化の代表作となり、映画化や舞台化も検討されました。

02

《ある鱈の手記》 / 邱妙津 (チョウ・ミャオジン)

台北の戒厳令時代における同性愛者の生活を探った新時代の作品です。本作は、「拉子」というニックネームの内向的なレズビアンが語り手となり、クラスメートに対する彼女の屈折した魅力を探っていきます。この小説は、カウンターカルチャーに傾く主人公の内向的な自己探求を描いたもので、瞬間にカルト的な人気を博しました。実際、台湾では「拉子」がレズビアンを表すスラングになりました。

03

《同志文学史：台湾の発明》 / 紀大偉 (ジー・ダーウェイ)

この作品は、20世紀半ばから21世紀初頭までの世紀をまたいだ台湾のクィア文学の概要を紹介しています。長編、短編、散文、詩、ドラマなど、様々なタイプの台湾のクィア文学作品が掲載されている充実した書籍です。



01

台北のリズム スイング文化が芽吹く街

文：Seb Morgan 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo・Swing Taiwan・Walery

ラグタイムの音楽が流れる中、生き生きとしたダウンビートに合わせて革靴が左右にツイストします。これはチャールストンと呼ばれるダンスの特徴で、その基本を教えてくれたのが林漢威(リン・ハンウェイ)氏です。

「チャールストン、リンディホップ、バルボア、ウエストコースト・スイング、どんな踊りであっても、一度スイングを踊り始めると、それぞれのパーソナリティが見えてきます。それが僕の一番好きなことですね」と林氏は語ります。

まだオープンから日が浅いにも関わらず、既に6,000人を超えるダンサーたちがその門を叩いているスタジオ「Swing Taiwan」。このスタジオは33歳の林氏が設立したものです。プリーツシャツにスラックス、ハンチングをかぶり、スマートな出で立ちの林氏が、台北に活気をもたらしたそのノスタルジックなダンススタイルについて話してくれました。



02



03

01. スイングの活気に満ちたステップとジャズの音楽は、ダンサーたちの間で化学反応を起こします。
(写真/Swing Taiwan)

02. 1920年代にアメリカで生まれたスイングは、もともとアフリカ系アメリカ人の間で好まれたスタイルで、後に大恐慌が起きた際には多くの人にとっての楽しみとなりました。(写真/Walery)

03. スイングの軽快なステップは日々のプレッシャーから解放されるだけでなく、友情を結ぶこともできます。
(写真/Swing Taiwan)

04. Swing Taiwan を設立した林漢威氏は、スイングを通して得た経験を多くの人に共有したいと考えています。
(写真/Samil Kuo)

▲ TAIPEI からのお知らせ：

新型コロナウイルス特別警戒期間中は特に感染予防に注意してください。外出する際は必ずマスクを着用し、各地の規則に従ってください。

南部からサヴォイへ：スイングのルーツ

生き生きとしたツイスト、スライド、ターンですぐにそれとわかるスイングと呼ばれるダンスがダンスフロアに登場したのは1920年代のアメリカでした。アフリカ系アメリカ人文化に根差したスタイルは当初南部のアフリカンスタイルから発展。その後1923年のチャールストン、1928年のリンデイホ

ップなどのスタイルが人気となって幅広いファンを獲得していきます。ニューヨークのサヴォイのようなスイング・ボールルームは、多人種間の交流やダンスを人々に促したこの時代初の場としても注目されました。スイングが生まれた時代は、アフリカ系アメリカ人たちが自分自身のために時間を割くことなどできないような、人間・経済間差別が激しい時代だったと林氏は語っています。そのためこの

ようなボールルームは、彼らが一堂に集まって新たな友情を育める社交場として、重要な役割を担っていたのです。重労働と社会の強いプレッシャーから解放される金曜日の夜を目指して、彼らは日々を乗り切っていたのでしよう。さらに大恐慌の折には、ジャズの音を楽しむ、リズムに乗って踊ることが、多くの人々にとって大切な楽しみとなりました。



04

台北でソーシャルダンス文化を育む

林氏は交換留学生としてアメリカに滞在していた時に、スイングのオープンさに惹かれたといいます。「当時私は英語がまだよく話せなかったので、友達ができず、とても孤独でした。しかし、ある日、先生が私とクラスメートたちをギャラリー・オープンングに連れて行ってくれました。ここではソーシャルダンスのイベントが開かれていたのですが、そこにいた人たちが私をダンスフロアに招き入れてくれて、そこでこの『繋がりあう』という感覚を得ることができました。言葉が話せなくても、みんなと一緒に

に楽しめる。それがわかった瞬間です」。

こうして林氏はその魅力の虜となり、台北に戻ってからも、ダンスを続ける方法を模索しました。「私が在籍していた国立台湾科技大学には、スイングを通じて英語を教える教授がいたのです。なので、その教授のクラスにすぐに登録しました」と林氏は大学時代を振り返ります。

その教授のクラスは素晴らしい。晴らしかったそうですが、林氏はただキックやスライドを学ぶだけでは満足できませんでした。「スイングはただのダンスではありません。ソーシャルな空間で、スイングの音楽をかけ、ドリンクを勧める。すると、ダンス

のステップを踏み、繋がりあう中で、新たな交流や友人が生まれます。スイングはソーシャルダンスの文化そのものなのです」。

このダイナミックな文化をキャンパスへも持ち込もうと、林氏は2011年に金曜夜のダンス会を自身のラボで始めました。「金曜日の夜にみんなで集まり、ちょっとドリンクを飲んで、スイングミュージックに合わせて踊りました」と林氏は語ります。

彼はこの毎週の集まりの人气が高まっていることに注目。台北のジャズ愛好家の中で、スイングソーシャルダンスパーティがヒットするのはという可能性に目を向けま



06



05

す。そこから、より理想的な場所を見つかるまでに時間はかかりませんでした。2012年から林氏は華山1914文化創意産業園區で金曜日の夜に無料のスイングパーティを開催します。「5月にこの地域で新型コロナウイルスの感染が発生するまで、年間50回、毎回約200人がダンスフロアを埋め尽くしていました

た。スイングの人气が、ほんの数年の間に台北でいかに高まったかを現しています」と林氏は説明しています。

コロナ鬱も吹き飛ばす

この記事の執筆時点では、台北は半ロックダウン状態となっていますが、Swing Taiwanではオンラ



インクラスを提供し続けています。林氏によると、大半の生徒たちが、家で一人でも練習できるチャールストンというイングの一種を学んでいるそうです。

ヨーロッパや北米から参加してくれる人たちもいて、以前よりも多様な人々が集まるクラスになりました」。また林氏はSwing Fitクラスも始め、もっと動きのあるクラスを求める人たちに、レトロジャズのアレンジを加えたズンバを教えているそうです。

05. 台北市内の多くのスポットがスイングのボールルームとなり、世界中のダンサーに台北の活力を伝えています。(写真/Swing Taiwan)

06. スイングは基礎的なステップを学ぶだけで、ダンスパーティーに参加して他の人と一緒に踊ることができます。(写真/Swing Taiwan)

ダンスを超えた魅力

林氏いわく「スイングとはソーシャルであり、交流です。コールアンドレスポンスがすべてなのです。スイングを踊るときには、それぞれのパーソナリティが表現されます。ここではエンジニア、

独身の方、普段はあまり外出しないという方が交流を楽しんでいます」と語り。スイングが彼ら自身も気づかなかった内面の表現に一役買っていると説明しています。

「台北のダンスシーンはとても開放的で、ダンスが上手かどうかで相手を判断するような人はいません。これもコミュニティにおいて大切なことです」と林氏は続けます。Swing Taiwanのクラスに参加したり、ソーシャルダンスイベントに参加するのに、ダンスの経験は必要ありません。生徒の

うちおよそ10%は他国出身者のため、クラスはバイリンガルで行われています。台湾のローカルの人々と知り合うのにも最適な方法です。

林氏は、生徒たちの中にはスイングを習ったことで人生が変わった人が何人もいると話してくれました。これは全く大きな話ではありません。

「私のクラスで一緒に踊ったカップルのうち20組ほどは、そのまま結婚されています」と彼は微笑みます。もちろん結婚とまではいなくても、スイングを習うことが人生の転換期になることはあります。「ダンスを習っている間は、この大きなコミュニティに入るようなものです。ここでは人々とつながりあうことができ、自信が生まれてきます。スイングがあれば、新たな一歩を踏み出すことができるのです」と林氏は語っています。



07

07. 台北で友達を作るならスイングのイベントに参加することが最適な方法です。(写真/Swing Taiwan)



自宅でスイングを踊るには

林氏の好きなチャールストンというスイングは、20年代のブロードウェイミュージカルの「Runnin' Wild」で人気を博したエネルギッシュなダンススタイルです。この中のクラシックな動きをいくつか教えてもらいましたので、ここで紹介していきます。

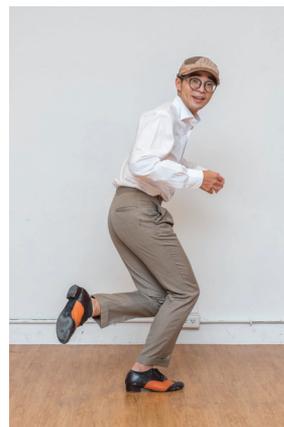
クロスウォーク

パーティトリックとしても人気のあるクロスウォークは、簡単ですが目を引くステップです。足をT字に揃え、少しクロスして、右足を90度外側に向けます。

半拍で足を開きながら、つま先でピボットします。そして右足を左足の後ろに戻してT字に戻します。これを8カウント繰り返します。つまり一拍ごとに足が開いたりクロスしたりを繰り返すことになります。リズムをつかめるようになると、足が音楽に合わせて行ったり来たりするので、まるで後ろに滑っているかのように見えます。



08



09

08-09. 繰り返し足を交差させるクロスウォークはスイングの特徴的な動作です。(写真/Samil Kao)

ビッグ・キックとスライド

チャールストンで、異なるステップの間に挟む際に使いやすいのがビッグ・キックです。まずシンプルなチャールストンのステップから始めます。左足を右足の後ろに下げ、そして前に踏み出します。そして右足を前に出し、今度は左足の後ろに戻します。

ビッグ・キックはこのステップのバリエーションの一種です。右足を前に出すときに、斜めに10時の方向へ蹴ることで、動きが弧を描くようになります。ステップの名前もここから来ています。このキックの勢いを使って右足を後ろに大きくさげ、左足を床につけたまま引き寄せます。これがスライドの動きとなります。◆



10



11

10-11. 右足を前方に蹴り出して左足は右足の後ろへ下げる。再び右足を前にだして、左足を後ろに滑らせたならビッグキックとスライドの完成です。(写真/Samil Kao)

SWING TAIWAN

サイト swingtaiwan.com

「浪浪別哭」 保護ペットカフェ 温かい家庭を求めて

文：Catherine Shih 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo・浪浪別哭

一風変わった カフェ

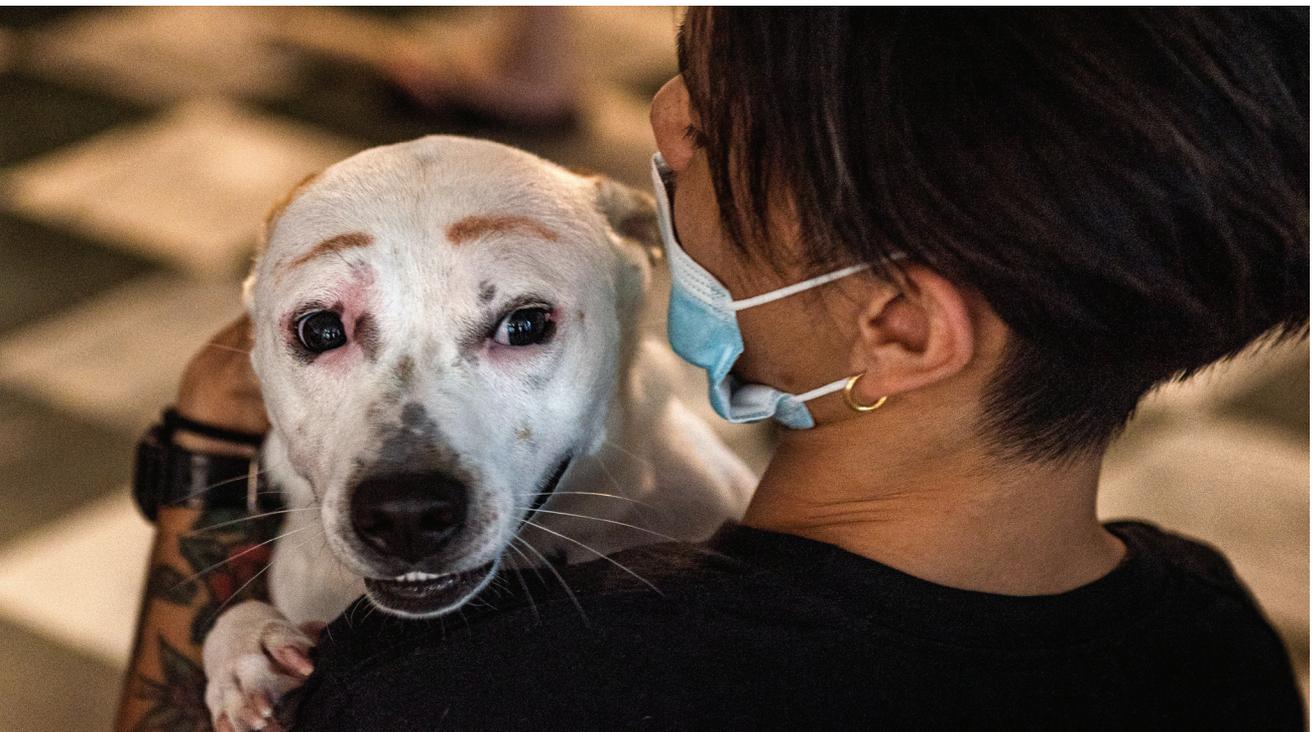
台北駅からほど近い林森北路の静かな小道の中に「浪浪別哭（ランランビエクー）」という保護ペットカフェがあります。ここは一見すると普通のカフェのようですが、メニューの中には捨て犬や捨て猫たちの里親を探すという珍しい項目があります。

2015年に台北で設立されたこのカフェは野生化したペットの一時的な保護施設も兼ねている場所です。現在では台北のみにとどまらず台中と台南にも支店をオープンするなど広がりを見せています。ここは雰囲気の良いカフェとしてコーヒーを楽しめる空間を提供しつつ、動物たちとふれあい、性格や相性を確かめながら里親になれるかを判断できる場所です。

作りつつ、里親になりたい人と動物が直接触れあえる機会を提供することです」と語るのは、浪浪別哭台北支店のマネージャーである洪士珉（ホン・シーミン）氏。

「多くの動物保護施設はスペースと許容量の関係で街の中心部から離れた場所にあります。せっかく里親に興味を持ったとしても交通が不便であることから、諦めてしまいう人も少なくありません。しかし、ここなら気軽にカフェとして立ち寄ってもらい、直接動物と触れ合うことができます。多少飲食代はかかりますが、それでも里親を希望する方が多く、マッチングの成功率も非常に高いです」と洪氏は語っています。

里親となる以外にも、店内で買い物をするのが運営の助けになるのだそうです。「収益の3%は野生化した動物の保護、去勢、ワクチン接種、元



01

の場所へ戻すことを一貫して行う『TNVRプロジェクト』に役立てられています」。これは野生化する動物の数を制限する効果的かつ人道的な方法で、世界的な動物保護組織によって採用されているプロジェクトです。

「どれだけ里親を見つけたとしても野生化した動物の数はとても多いので、この問題を根本的に解決するためには去勢の利点を理解してもらうことが大切です。現在台北支店では、成犬を1匹、幼犬を3匹、そして猫を10匹保護しています。1匹の里親が見つければ、入れ替わりで同じ種類の動物を新たに1匹受け入れるようにしています。これも私たちの特徴の一つですが、大半の一時保護施設は猫専用です。しかし、私たちは犬と猫の両方に対応しています」と洪氏は説明します。

野生化した動物の受け

入れに関する制限については、「犬は年齢が若くてもサイズが大きい犬種もあるので、私たちは年齢ではなくサイズで分けています。猫に関してはサイズや年齢による制限は設けていません」と語っています。

流浪別哭は交通の便がいいという利点の他に、動物たちに教育と訓練を施すことで里親を見つけやすくしています。「猫はもともと猫用トイレの使い方を本能で分かっているので訓練がしやすいです。犬の場合は少し難易度が高くなります」と洪氏は言います。

訓練の要件には、名前を呼んだ際に反応するかという基本的な内容も含まれていて、もう少し訓練が進むと、あまり吠えない、散歩に行く、他の動物や人間を攻撃しないといった項目が増えるそうです。「成犬の場合は、育った環境などによって



(写真 / 流浪別哭)

は訓練が難しい場合もあります。野生化してからかなり時間が経過している、飼い主に虐待されていた経験があるといった事は残念ながら良くありません。ですから、新しい家族に早く慣れるためにも、訓練をすることはとても大切なのです」。

01-02. 流浪別哭保護ペットカフェは、保護された犬や猫が里親を待つ中継施設となっています。

03. 店内に貼られている写真はすべて、里親を見つけた動物たちです。

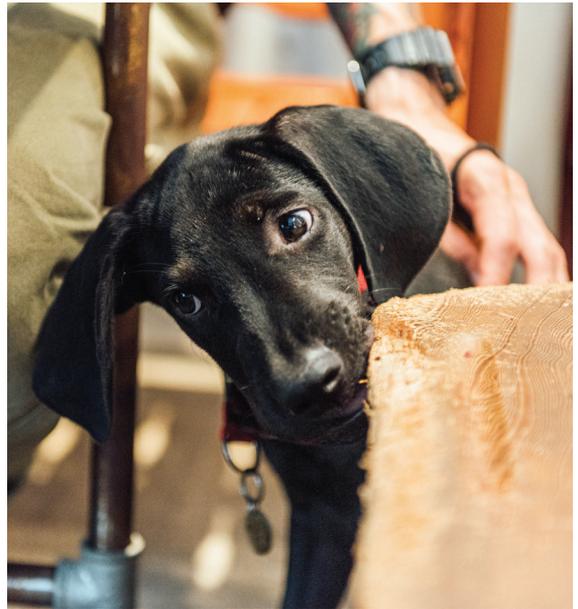


02

03



05



04

一時保護施設の 課題と悩み

動物保護施設について
洪氏は、「多くの動物保護施設が郊外にある理由があることはあまり知られていません。これは街中で一時保護施設を運営する私たちにとって一番大きな問題と言えます。鳴き声がうるさいということでは近隣の方から苦情を頂くこともあります、

警察を呼ばれたこともあります。なので、時々犬たちを自分の家に連れて帰ることもあります。幸い、今いる動物たちはかなり落ちついているので助かっています。とはいえカフェも運営しているので、動物たちを世話しつつ、コーヒーを楽しめる空間を提供することは簡単ではありません」と語っています。

里親に必要な 条件

台北市動物保護所によれば、里親を希望する人は、まずその動物に会い、申込用紙を提出する必要があります。その後、獣医が健康状態の確認やワクチン摂取を行い、里親へ引き渡されます。流浪別哭でもその過程は変わりません。

ただ、洪氏は里親が25歳以上で安定した収入があることなどを条件として加えています。「里親

を希望する人は、まず直接動物と会って、お互いの相性を確認する必要があります。犬や猫たちの写真をオンライン上で見るだけでは不十分です」。

「相性が合えば、私たちはその候補者の方のご自宅を訪問し、ご家族や同居人すべてにお会いして、動物の飼育に関する了承をしているのか確認をさせてもらっています」と洪氏は言います。実際、

家族が動物の引き取りのことを知らず、最終的に反対されたという例がいくつもあったそうです。「気づいたら動物は私たちのもとに返されています。こういったケースは出来る限り避けたいです」。

「里親の候補者を審査するとき、私たちは彼らの価値観やペットの飼育に対する考えについても確認します。例えば、犬は鎖で繋いでおくべきとかバルコニーで飼育する



06



04. 浪浪別哭では野生化した動物たちが人に触れる機会を与えるだけでなく、人間社会に順応できるよう訓練も行っています。

05-06. 浪浪別哭で里親を希望する人は、まずカフェへ足を運び動物と直接触れ合う必要があります。

07. 市内の中心部にある浪浪別哭では近隣への影響も考慮し、動物たちが騒音を出さないよう管理しています。



07

という考えの場合は、申し込みを却下させてもらっています。こうした考えは飼育する上では問題ありませんが、ただ環境を提供するといっただけでは不十分なのです」と洪氏は続けます。

浪浪別哭では現在までに、およそ1000匹の里親を見つけてきました。「私たちは里親に対するサポートを惜しみません。個別に情報共有をしてい

るので、問題が発生した際もすぐに連絡をもらえます。このように里親を見つけたつ、出来る限りお手伝いするのが私たちの役目です」。

浪浪別哭で飼育されている動物たちのほとんどは、提携しているアニマルレスキュー隊によって保護されたものです。彼らは、台湾の犬や猫を引き取りたいと希望する海外在住の里親に向けた国



08

際手続きのサポートもしています。しかし、こうした手続きは非常に複雑であることから浪浪別哭では、今のところ国内での里親探しに焦点を当てています。

「里親になる以外にも、地域の保護所でボランティアをしてもらえると非常に助かります。殺処分禁止政策により、政府は野生化した動物の安楽死を禁止しています。これは動物たちのためになると思われがちですが、実際には保護所とそこで働く人々に大きな負荷を課すことになっていのです」と洪氏は教えてくれました。

台北市動物保護所ではボランティアを募集しつつ、犬や猫の世話を希望する人々に向けた訓練コースを提供しています。家に迎え入れることはできなくても、このような方法で動物たちを助けることが可能です。

ペットに優しい街を目指して

「台北には多くの動物たちにとって過ごしやすい環境であると言えます。例えば松山区の川沿いにある迎風狗運動公園は、動物たちが駆け回るのに十分な広さがあります」と洪氏は言います。この公園は飼い主が座ってゆっくりできるスペースもありますし、ペットも遊具を使って自由に遊べます。ペットと飼い主、両方がリラックスしつつ楽しめる場所なのです。他にも管理が行き届いていることもこの公園が優れているポイントと言えます。犬たちが物を壊してしまうことはよくあります。その上で、すべてをキレイな状態に保つことはとても重要です。

さらに浪浪別哭では台北の学校機関とも協力していて、ペットは買わずに里親になるよう推奨し



09

08. 台北市内にはペットが遊べる公園が多いので、屋外で一緒に楽しい時間を過ごすことができます。(写真/浪浪別哭)

09. 浪浪別哭で保護している犬や猫はすべてミックス種で、外見は様々ですが、いずれもかわいい見目をしています。

10. カフェと保護施設をかけた浪浪別哭は、動物福祉を広める社会的な企業です。

ています。また、血統による違いはなく、すべての動物が平等であるという考え方も洪氏たちが強く主張するポイントです。特定の血統にこだわってペットを購入するという人が多いためです。浪浪別哭で保護している動物の多くはミックス種ですが、実はこちらの方が丈夫で飼いやすいという利点があります。

「私たちは常にペットを買う前に、まず里親になることをお勧めしています。誰であっても保護された動物たちに温かい家庭を提供する手助けができると思っています。」と洪氏は述べています。◆



浪浪別哭 (台北店)

住所 中正区林森北路9巷13号
 営業時間 12:00 ~ 21:00
 サイト www.langlangdontcry.com.tw

10



写真/Samil Kuo



秋日は静かな空間で本を読み、心を落ち着けましょう。



01

農家から食卓へ 台北のグリーンダイニング革命

文：Elisa Cohen 編集：下山敬之 写真：Green Media

気候変動による環境への影響が懸念される中、世界中のあらゆる産業はサステナブルな経済活動の維持が求められています。食文化においてもオーガニックや地元産の食材を求めるトレンドが起こるなど、消費者の意識は変化しています。

ただ、外食をする際に消費者が食材を選ぶことはできません。そこで、台北市文化探索協会では、グリーンダイニング・ガイドを作成して「緑食（グリーンフード）宣言」を推奨。掲載されている「グリーンレストラン」を選ぶことで、環境に優しく良質な食事が食べられるようになりました。

今季の《TAIPEI》ではグリーンダイニングガイドの共同創設者である何佳穎（ホージャーイン）氏をお招きし、「グリーンフード」の精神や目的についてお話を伺いました。



02

農家と飲食店が作るエコな食品基準

「私たちのゴールは飲食店に質の良い食事を提供してもらうことです。グリーンダイニングガイドを通じて、土地や環境に配慮する飲食店同士が繋がり、消費者にもこの精神が伝わって欲しいと考えています」と何氏は語っています。

「水花園有機農夫市集」というマーケットを運営する台北市文化探索協会では、飲食店を訪問し提携農家のオーガニック食材を勧めていました。その中で多くの飲食店がグリーンフードの理念を掲げていることがわかったそうです。そこで、こうした飲食店をサポートしようとグリーンダイニングガイドを作成しました。本ガイドについて何氏は、「グリーンフードのコンセプトはまだ台湾の消費者にあまり浸透していません。飲食店には厳格な基準の順守を求める代わりに、販促の支援を行い、それを通してこのコンセプトが広く浸透してくれたらと考えています」と説明しています。緑食宣言の基準には、地元産の季節に準じた食材を優先すること、オーガニック食材を優先すること、サステイナブルな生態学のおよび海洋原理

01. 地元産の季節に準じた食材を使用することは、グリーンダイニングガイドの重要な指標の1つです。

02. 全国の小規模農家が集まっている台北の水花園有機農夫市集では、エコな農作物が簡単に購入できます。

03. 台北市文化探索協会は志を同じくする仲間と協力し、「グリーンフード宣言」を広めています。

に準ずること、添加物の使用を減らすこと、ペジタリアンのためのオプションを提供すること、リソースの枯渇と無駄を減らすこと、という6項目が含まれています。これらは、強制的な基準や厳格な規制というわけではなく、あくまでも自主的なコミットメントです。「項目を定める上で、みんなで一緒にできることなのだと感じてもらえるよう、多様性にあふれた言葉や表現を使いました」と何氏は話します。



03

台北のグリーンレストランの現状： 機会と課題

外食が主流の台北は、台湾におけるグリーンディングガイドの起点と言えるでしょう。「緑食宣言を推進し始めたときは、最適なレストランを探すべく何件も訪問し、どのような支援ができるかを説明しました」と何氏は言います。

「私たちが見つけたお店だけでなく、自主的に参加をしてくれた飲食店もあります。台北には現在約40軒のグリーンレストランがあります。このコンセプトに適した飲食店はもつとあるはず」。

中国料理から西洋料理、カフェ、ベーカーリー、ドリンクスタンドまで、台北にはさまざまなグリーンレストランがあります。植物由来の食材とグルテンフリーのベジタリアン

メニューを提供する「Plants」というレストランもその一つです。

また、自然食を提供する「Ooh Cha Cha」というレストランと Plants は英語表記のメニューがあることから外国人のお客さんも多く、どちらもヴィーガン料理を提供しているお店です。「小小蔬房」も、パイナップルのピクルスなどを台湾の食材と海外の料理を組み合わせたユニークなメニューを提供。使用されている野菜はいずれも、エコファーマーが栽培したものです。

何氏によれば、台北の消費者たちは受容性が高く、サステイナブルやオーガニック、地元産の食材にもオープンです。また、グリーンフードのコンセプトに対する理解も早く、環境保護などに貢献しようとグリーンレストランを選択する人たちが増えています。



05



04

04. ヴィーガンやローフードを提供する「Plants」は、台北でも人気のグリーンレストランの1つです。

05. Ooh Cha Cha では全て植物由来の食材を使用して、メキシコとアメリカ料理を作り上げています。

06. 小小蔬房では新鮮な野菜と果物を使い、食材本来の味を引き出した料理を提供しています。



06



綠色餐廳／有機農場／農夫市集

レストランや関連する組織はグリーンダイニングガイドの繋がりを利用し、サステイナブルな環境へ配慮をしつつ、経済的に成長する方法を模索しています。リサイクル可能な容器の使用するために、飲食店が共同で製造元に交渉するなどがその例です。

コロナウィルスの蔓延による影響が大きい小規模なお店も、他店と協力をしていくことで危機的状況を回避し、成長を続けていくことが何氏の喜びだと言えます。こうした協力関係が、ワインウインの機会をより多く生み出すきっかけとなっていくことでしょう。

集団の強みとエコスフィアの推進

「無農薬農家、質の高いサプライヤー、飲食店、消費者の橋渡しとなるのが私たちの役目です」と何氏は主張します。彼女たちは飲食店を繋ぐだけでなく、「グリーンメディア」という媒体を運営し、農家や飲食店の経営者、消費者たちの情報共有の場を提供。食材に関するリサーチ結果やレシピなどをオンライン上でシェアしています。こうした活動を通じて、より多くの人々にグリーンイニシアチブの構想や環境的サステナビリティについて広める努力を続けています。

グリーンメディアは、グリーンレストランを見つめるためのプラットフォームでもあります。農業委員会農糧署の協力の

もと、台湾全土のグリーンレストランや無農薬農家、ファーマーズマーケットなどを紹介するグリーンライフガイドマップを作成しました。

これにより消費者は食材の仕入れ元や生産者、それらの食材がどこでどのように育ったのかを知ることが可能です。

「消費者に対して正直であることは、グリーンレストランの基本です」と何氏は語ります。緑食宣言では消費者との信頼構築のため、飲食店には使用する食材や仕入元といった情報の開示を求めています。

グリーンレストランは、利益を追求するだけの従来のビジネスモデルとは異なります。「より良い食事を提供する」というコンセプトを重視し、その維持に努める小規模経営のお店が中心です。何

氏は、そうした飲食店の繋がりを深め、利益を生み出しながらも、より環境に優しいサイクルが生まれることを目標としています。

07. グリーンライフガイドマップでは台北及び台湾各地のグリーンレストランやオーガニック農場を紹介しています。

グリーンダイニングガイド

サイト greenmedia.today/map_search.php



01

お米の都市 台北にあふれるお米の魅力

文：Elisa Cohen 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo、Green Media、macglee、changyisheng、汨米食堂

台湾では「食飽未（もう食べた）？」という挨拶がよく使われます。台湾の文化において美味しいものを食べることがどれだけ大切かが良く伝わる表現と言えるでしょう。そんな台湾で最も主要な食べ物はお米です。台湾の米栽培は、考古学的物証からおよそ3,500～5,000年前に始まったとされています。また20世紀初頭には、台湾における重要な輸出品にもなっていました。

毎食お米を消費していた昔と比べると、現代の台湾人はお米との繋がりが希薄になりつつあります。都会に住む人々は、口にしているお米がどこから来たものか気にすることもなく、実際に自らお米を炊くことさえも稀な状態です。そんな中、種類豊富な台湾米の素晴らしさを都会の人々に伝えるべく、台北の中心街に小さなレストランがオープンしました。

創設者の顧璋（グー・ウェイ）氏は、長い時間と労力を費やして質の高い地元産の材料を探求してきました。彼女たちの願いは、地元産の食材を使った料理を提供し、消費者がこれらの商品を購入するきっかけを作ることです。この方法は地域の食材の多様さを理解し、味を理解してもらえるので、長期的な農作物の消費に繋がります。そこで顧氏はチームで「汨米食堂（ガンミーシータン）」というお店を設立。台北の人々に、台湾米や農産品を知る機会を提供しています。

《TAIPEI》では、汨米食堂のマネージャーを務める劉馥熒（リョウ・フーイン）氏をお迎えし、台湾の特製米料理が人気を集めている理由、台湾米の知名度向上の現状についてお話を伺いました。

米を通じて知る 台湾

汨米食堂は、高層ビル
の間にひっそりと建つ古
いレンガ造りの建物の中
にあります。趣のある木
のドアを開けると、中に
は暖かな光があふれ、長
テーブルの上に料理が並
んでいます。

使用されているのは地
元のオーガニック食材の
他、台湾中の農家、精米
所、農業協会を巡って厳
選した宜蘭、花蓮、台東、

屏東で栽培された米です。

「レストランを経営す
るといふよりも、台湾各
地の食文化を集め、展示
する感覚です」と劉氏は
語っています。メニュー
は通常、地域ごとの米を
数種類選び、その地域の
食材と合わせて考案する
のだそうです。例えば花
蓮の赤もち米で作った飯
糰（おにぎり）と、地元
の人が良く使う山菜と豚
肉を合わせる日もあれば、
台東の米と山菜を使った
お粥。または「阿粕」と

いう地域性のあるチマキ
にハイビスカスを添えた
サイドメニューなど、地
域の農産物と文化を料理
で表現する日もあります。
「台湾米の良いところ
は、様々な風味の米があ
るといふことです」と劉
氏が述べるように、台湾
は小さい島国でありなが
らも、その地理条件は極
めて多様です。そのため、
同じ地域の中でも地形、
気候、土壌が異なり、様々
な種類の米が育ちます。



02



03



01. 台湾の多様な地理的環境が、
様々な種類の台湾米を育み、豊
かな米食文化を生み出しました。

02-03. 紅磚矮房の中にある汨米
食堂では家庭料理の他に、台湾
各地の農作物も販売しています。

04. 汨米食堂では地元の米と食
材を使い、台湾独自の飲食文化
を料理の中で表現しています。
(写真 /Green Media)

04



06



05

05. 台湾の一般的な料理の中には隠れた米料理も多く、ライスマルクを使って作られる蘿蔔糕（大根餅）もその一つです。（写真/macglee）

06. 台北の有名な屋台料理の米粉湯（ビーフンスープ）もまた米を使って作られた料理です。（写真/changyisheng）

07. 甘さとしょっぱさのある米糕（おこわ）は、もち米を使って作られています。（写真/汨米食堂）



07

毎食が米料理

「台北では他の地域に行くことなく、特別な台湾米を使った料理が味わえます」と劉氏は言います。その理由は米料理が地域のライフスタイルに深く根付き、さらに料理も常に変化を続けているためです。台湾では朝から夜まで、いつでも米料理を食べることが出来ます。たとえば、有名な朝食のメニユーに蘿蔔糕（大根餅）がありますが、これはインディカ米のライスマルクから作られていますし、インディカ米にもち米を合わせた飯糰もあります。

他にも歯ごたえのある米粉湯（ビーフンスープ）や塩味の効いた碗粿（ミルク粥）、草仔粿というハープ入りの餅、油飯（おこわ）、肉圓（肉だんご）、米菓など、すべて台北のどこでも食べられます。こういった味わい豊かな

メニユーに加え、米を使ったデザートも多く、夏にはかき氷と一緒に出される米苔目、冬には体を温めてくれる湯圓が人気です。

台北では米菓の種類もたくさんあることから、劉氏は「一日中お米ばかり食べていることに気づいていない外国人の方も多いと思います」と笑います。

汨米食堂では赤もち米粉から作ったケーキなどオリジナル米菓やデザートも多数開発しています。このケーキはふんわりとした柔らかい食感としっとりとした質感、花蓮の赤いもち米を使用した温かみのある色合い、独特な風味が特徴です。

麴で米を発酵させて作った自家製甘酒も大人気。食品添加物は不使用、でんぷん由来の純粹な甘みを感じられる健康的な一品となっています。

他にも玄米製のホット

ケーキミックス、台湾の調味料各種と合わせた煎餅（チヂミ）など、質の高い台湾米製品を開発し、多くの人にその味を知ってもらう機会を提供しています。

良質なお米の炊き方

「私たちの目的は多くの人にお米を食べてもらうことなので、泔米食堂のメニューのメインはもちろんお米です」と劉氏は言います。行政院農委會の統計によれば、台湾におけるお米の消費は過去40年の間に著しく低下。だからこそ泔米食堂は良質な台湾米の知名度を上げ、消費者たちに地方の味とともに楽しんでもらえるよう運営をしています。加えて同店では、来店者に対して自炊を推奨しています。

劉氏はいわく、お米を炊くときのヒントは質の

良い米を買うこと。それを良く研いで、しっかりと水に浸けます。米粒はスポンジことように水をすぐに吸収するので、良質な水で米の汚れを素早く洗い落とすことが大切です。

そしてお米を水に浸し、しっかりと水を吸収させることで食感のムラをなくします。米と水の比率は1対1で、浸す時間は20分から1時間ほどがベストです。通常、小さい米粒や食感の柔らかい品種は短時間浸け、逆の場合は浸す時間を長くします。時間はお米のパッケージに記載があるので、それを参照するのがオススメです。

米が炊き上がったら、蓋を開ける前に5分ほど蒸らし、しゃもじで炊飯器の中の湯気が均等にいきわたるよう米をかき混ぜます。

コンロで米を炊く場合は、水が沸騰するまでは中火、その後は鍋に蓋を

して弱火でゆっくり炊きます。炊飯時の水加減は米の種類によって異なり、米粒が短いほど必要な水の量も少なくなります。

また劉氏はお米の保存方法をいくつか教えてくれました。炊飯前のお米は蓋ができる容器で密封し、出来る限り冷蔵をしましょう。そうでないと米は常に湿気や不純物を吸収するため、味が変わってしまいます。炊飯後は炊きあがってからすぐに容器で密封し、冷凍し、湯気が立つほど熱い状態で冷凍する方が、温めなおした時に風味が損なわれません。

気候や食文化、社会的な変化が、台湾の米料理を生み出しています。泔米食堂では、その伝統を守りながら斬新なアイデアで米料理を開発しつつ、より多くの人がその魅力に気付いてくれることを願っています。

08. 小麦粉の代わりに赤もち米を使ったケーキは、米独自の香りとしっとりとした食感が特徴です。

09. 純米と米麹を使って作られた泔米釀（自家製甘酒）は、米本来の味わいが存分に引き出されています。



09

泔米食堂

住所 大安区和平東路二段 175 巷 12 号
営業時間 11:00 ~ 13:00 ; 17:00 ~ 19:00
(木曜、土日定休)



08

魂の一杯 台北のバーとカクテル文化

文：Jamie R. Wood 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo

交通量の多い建国高架道路の高架下には、板金で覆われた小さな平屋が建っています。このユニークな建物は、無数の高層ビルに囲まれた台北ではあまり見られません。この特徴的な通りの中には「HiBoRu 嗨啾噜 ハイボール」というバーがあります。

店内には日本語が書かれた看板とむき出しの梁、KIRINの赤い冷蔵庫とガラス窓越しに見える厨房。そして、バーカウンターの奥には種類豊富なワインボトルとグラスがカテゴリーごとに分類されています。

お店に足を踏み入れると、野球帽を後ろ向きにかぶったオーナーが出迎えてくれ、このお店やカクテルについてお話を聞かせてくれました。



01

01. 台北のカクテル文化と地元の特徴が混ざり合うことで、他にはない独自の味わいを作り出します。

02. バーテンダーとして20年以上の経験を持つ小Tは、台北のバー業界に新たな特色を加えました。

03. カウンターの奥にある業務用冷蔵庫とレトロな食器棚は、いずれもバーテンディングに欠かせない存在です。



02

ハイボールの意味は「シンプル、クラシック、奥が深い」

このバーのオーナーは、小Tというあだ名で親しまれている黄俊憲（ホアン・ジュンシエン）氏（以降、小Tと表記）。彼は1980年代から1990年代にかけて台湾南部で育ち、高校卒業後すぐに外食産業へ就職。28歳の時にバー業界でより大きな舞台に挑戦するために台北へ引っ越す決心をします。それから約15年、小Tは念願のお店「TWO 嗨啾 ハイボール」をオープンしました。お店の名前は、日本語のハイボールをローマ字と中国語の当て字で表記し、並べたもの。小Tはバーテンの国際大会である「ディアジオワールドクラス」の台湾チャンピオンです。店名にもなっているハイボールは、時

代を超越した古典的なカクテルの1つで、ソーダ水にスピリッツ（蒸留酒）を加えれば、それらはすべてハイボールに分類できます。作るのが最も簡単でありながら、最も奥深いカクテルなのだそうです。また、ソーダ水をベースに使用することこそが、ハイボールのアイデンティティの中核となっています。「ハイボールのように、シンプルなドリンクとつまみを提供するシンプルなお店をオープンしたいと考えまし

た」と小Tは語ります。構想こそシンプルでしたが、準備と計画には1年以上を要しました。ただ、店内のレトロな雰囲気を見る限り、「ハイボール」的なお店と言えます。「台北に店をオープンしたら、下積み時代の思い出を再現したいと思っていました。私にとって、1980年代はクラシックな時代なので、店内はすべて当時流行していたもので統一しました」。



03

バー文化の進化

台湾の北部と南部で働いた経験を持つ小Tは、台湾のバー業界の変遷を見届けた生き証人です。

台湾現代社会の初期には、バー文化に対するネガティブな固定観念がありました。「バーテンダーの仕事を学びたいと家族に言った時、家族は私が悪い影響を受けると思っていました」と小Tは振り返ります。台湾初のバーは、台湾駐留米軍の存在と密接に関係していて、飲酒絡みのトラブルもニュースとして報道されたそうです。「それまでのバーは娯楽目的で飲みに行く人がほとんどで、飲み物の品質はかなり悪かったです」と小Tは指摘します。

小Tはこの業界に参入した当初、米軍のほとんどが台北に駐留していたこともあり、南部はバーの選択肢が多くないこと

に気が付きました。そのため、利用客も馴染みのお店以外では飲み慣れない人がほとんど。しかし、台北のお店は南部とはメニューが全く違い、さらにお店をハシゴする人も多くいました。当時は安和路にバーが並び、ビジネススマンが大半だったそうです。しかし、そうした違いも徐々にみられなくなってきました。1990年代以降、多くの国際的なチェーン店が台湾に進出し、お酒の選択肢が増えたためです。「TG1フライデーは、特に台北のバー業界に大きな影響を与えました」と小Tは言います。

現在のフライデーズといえば、カクテルよりも食事を連想する人の方が多いです。しかし、以前はアルコールメニューが多く、そのおかげで台北にもまともなバーテンダーが登場したと小Tは説明します。「フライデーズ



04

04. 小Tは時代の変化に伴い、バーテンディングの細部やステップにより注意を払う人が増えることを信じています。



お酒は適量を



05

世界の流行を台北でローカライズ

は、厳格なマニュアル訓練と指導プログラムで、カクテルの比率や専門用語、バーの清掃などを教え、それが台北におけるバー業界のルールとなりました。私の指導員もフライデーズの出身です。私もまたその方法に従って従業員を育成しています」。

国際化が進む中、小丁は2011年にディアジオワールドクラスで優勝。台湾のバー業界で一躍有名になりました。彼は、この国際競争の波が台湾に到来したことは、台北のバー業界のローカライズに貢献したと考えています。「ディアジオが推進しているのは、クラシックバーテンダーについての正しい理解です。例えば、ロングアイランドアイステイラーの発祥地、主原料、どのような味に

すべきかなどです。これがきっかけで、バーテンダーはカクテルの起源やレシピを真剣に研究するようになりました」。

台湾を代表して国際舞台で戦おうとする人々は、古典的な味以外にも他に学ぶべきことがあります。「私が国際大会で台湾出身

と言ったとき、私のことを本気で認める人はいませんでした。バーテンディングに台湾の味を取り入れることは、世界に私たちの存在を知らしめる最良の方法であり、これは台湾人のバーテンダーにとつての崇高な使命でもあります」と小丁は語ります。

今日の台北のバー業界は、特別な材料を混ぜるといった試みがあちこちで行われています。これはバーテンダーの想像力が真に試される機会です。例えば、「HiBoRu 嗨啾噜ハイボール」の代表的なカクテルの1つである「ブ

ラックキャットカヤコ」は、レミーマルタンのフローラルな香りに、台南の有名なカフェ「鬼咖啡」が焙煎して醸造したほろ苦いコーヒーをブレンドしています。アブサンとキンカンの果汁を少し加えて苦味を加えた、アルコールとカフェインが神経を刺激する一杯です。他にも「レッドサスペンス」は、台湾では欠かせないフルーツ、ローゼルのシロップ、ビートジュース、桑の実の酢を加えたカクテル。真っ赤な液体と苦味が有名なイタリア産のカンパリをベースにしているの、のんびりとした夜を楽しむのに最適です。

05. ブラックキャットカヤコ(写真右)とレッドサスペンス(写真左)は、「HiBoRu 嗨啾噜ハイボール」が心を込めて作り出した人気のカクテルです。

カクテルを引き立てる定番のおつまみ

現在、台北の一部のバーでは特別な内装か、派手なカクテルを提供することで差別化を図っています。しかし、「HIBORU 嗨啾嗨ハイボール」ではカクテルだけでなく、他のバーではあまり注目されていないおつまみにこだわっています。

ロンローファンや滷味(ルーウエイ)を食べて育ちました。このような環境がインスピレーションを与え、お酒に合うおつまみの開発につながっています。「私のお店はリラックサとして食事ができるバーだと思ってもらいたいです」と小丁は言います。

使えば臭みを取り除くだけでなく、脂の乗った豚肉のうま味を最大限に引き出すことができます」と説明しています。

もう1つの人気メニューである滷味には、ウズラの卵、牛肉のハチノスとブリスケ、砂肝、ピーナッツなどが入っていて、独特の香りが特徴です。

小丁によれば、滷味に使用する材料は特性や煮込み時間が違うため、一定した風味を確保するために、各材料を個別に調理しているそうです。

今日、台北各地にバーはありますが、「HIBORU 嗨啾嗨ハイボール」では料理から内装、そして最も重要なバーテンダーにまでこだわっています。

クラシックなハイボールがスピリッツとソーダ水の組み合わせで出来るように、このお店は複雑さとシンプルさ、革新と伝統を組み合わせることで、お酒が何倍も楽しめる空間を作り出しています。

06. 「HiBoRu 嗨啾嗨 ハイボール」では台湾独自の料理をおつまみとして提供することで、独特で心地よい時間を作り出しています。

07. 炕肉飯をバーボンウイスキーで煮込むことで、お肉を柔らかくし、独特の香りを加えています。

HIBORU 嗨啾嗨 ハイボール

住所 中山区建國北路一段20巷2号
営業時間 18:00 ~ 2:00 (日曜定休)



06



07

TAIPEI からのお知らせ

コロナウイルス感染拡大の影響で、営業時間は変更となる可能性があります。まずは営業状況を確認し、感染予防対策を行った上で足を運ぶようにしましょう。



小T直伝、台湾風フレーバーカクテルの作り方

梅酒とアスパラジュースを使って台湾風カクテルを作りましょう！酸味と甘味が特徴の梅酒は、初秋の夜にぴったりのお酒。一方、台北のコンビニでよく見かけるアスパラジュースは、台湾の定番ジュースです。この2種類が混ざり合うことで、珍しい味わいのカクテルが生まれます。



材料：

梅酒：40ml (メーカーはお好み)
アスパラジュース：40ml
ソーダ水：100ml
氷：少々
ドライオレンジ：お好みで



必要器具：

グラス：200ml～300ml
計量カップ：1個
マドラーまたはスプーン：1本



作り方：

- ① (お好みで) 空のグラスを冷凍庫で2～3時間冷やしてから作ると味が良くなります。
- ② 冷やしたグラスに氷を数個入れます。数はお好みで調整してください。
- ③ 梅酒40mlをグラスに注ぎます。
- ④ アスパラジュース40mlをグラスに加えます。
- ⑤ ソーダ水100mlを梅酒とアスパラジュースに加えます。
- ⑥ 上記をマドラーまたはスプーンでかき混ぜます。
- ⑦ (お好みで) 氷の上にドライオレンジを数枚スライスして添えると、見た目にも味にもアクセントが加わります。

ヒント！

自宅に計量カップがない場合は、別の容器を用意し、プラムワイン1：アスパラジュース1：ソーダ水2.5の割合で入れると簡単に作ることができます。



台北を彩る潑墨芸術

文：Catherine Shih 編集：下山敬之 写真：柯淑玲、Taiwan Scene、Yenping Yang



01



02

01. 芸術の鑑賞と創作活動は、人々を忙しい生活から抜け出させ、自らの内側を探求する機会となります。

02. 人生の大きな転機を経験した柯氏は、現在台北で自由かつ平穏な日々を送っています。

03. 大胆かつ自由な潑墨芸術は、画家の人生そのものが表現されています。

芸術は精神的な癒やし

ストレスや不安、意気消沈など精神的に辛いとき、芸術や絵画は心を落ち着かせる手助けをしてくれます。これは、都会で忙しい毎日を送る人たちにとって非常にクリエイティブなストレスの発散方法です。自然や文化、美しい景観といった芸術の素材が豊富な台北は、

才能ある芸術家を育てる最高の土壌と言えるでしょう。

そんな台北の街角からインスピレーションを受けているのが潑墨画家である柯淑玲（コー・シユールン）氏。彼女の家庭は決して裕福ではありませんでしたが、それでも芸術の追求をやめませんでした。「私は小学校の頃から書道にハマっていました。先生は私にやる気を

ださせようと、林三益（リンサンイー）という毛筆専門店の毛筆セットをプレゼントしてくれたのです。それが人生における初恋であり、運命的な出会いでした。これをきっかけに私は芸術を探索する旅をはじめました」と柯氏は語ります。

品を鑑賞したそうです。その後、柯氏は上司の弟と結婚し、芸術業界へ進出することができました。ところが、家族でアメリカへ移住した後、29歳の若さでがんと診断されたのです。

芸術へと昇華しました」と述べています。がんを見事に乗り越えた柯氏は、自由な人生を最大限に謳歌しています。「これだけのことを経験したので、これからは何者にも自由を奪われたくありません。私は自然を感じ、クリエイティブなイノベーションを起こす自由を満喫しています」。



台北でインスピレーション & リラックス

台湾に帰国した柯氏は、台北市の石牌（シーピー）に居住。新たな人生の第一歩を踏み出したことに感謝をしています。「毎朝、鏡の中の自分を見ながら自分が恵まれていると感じています」と柯氏は言います。「私は普段、写経や瞑想をして心を落ち着かせています。家からアトリエまでのわずか10分間ですが、毎日のウ

オーキングも欠かしません。作品のクオリティについても、経本の字を筆で描くことで向上を図っています。そのモチベーション維持のために、毎日自分自身に語りかけて書道の練習時間を確保しています」。柯氏は練習を何年も続けて腕を磨くことで、達人やプロの域に至ると信じています。「私は生涯を通じて芸術と宗教を追求しています。そうすることで、私はこの道のプロになれるのです」と柯氏は語ります。

柯氏は自身の台北の楽しみ方を教えてくれました。「インスピレーションを得るために、台北市立美術館や国立故宫博物院、国立歴史博物館、国立国父紀念館など台北市内の様々な美術館やアートギャラリーをよく訪れます」。柯氏は各芸術家の表現方法や作品の鑑賞によってインスピレーションを得ています。

また、自然芸術の壮大さに触れることも多いそうです。「毎週、陽明山を探索しています。陽明山はとても落ち着く場所

たり、虫の鳴き声を聞きながら風の変化を感じたりしています」。柯氏は語りながら目をキラキラさせ、自然を構成するこれらの要素が想像力を刺激し、芸術作品の完成に大きく貢献していると説明します。

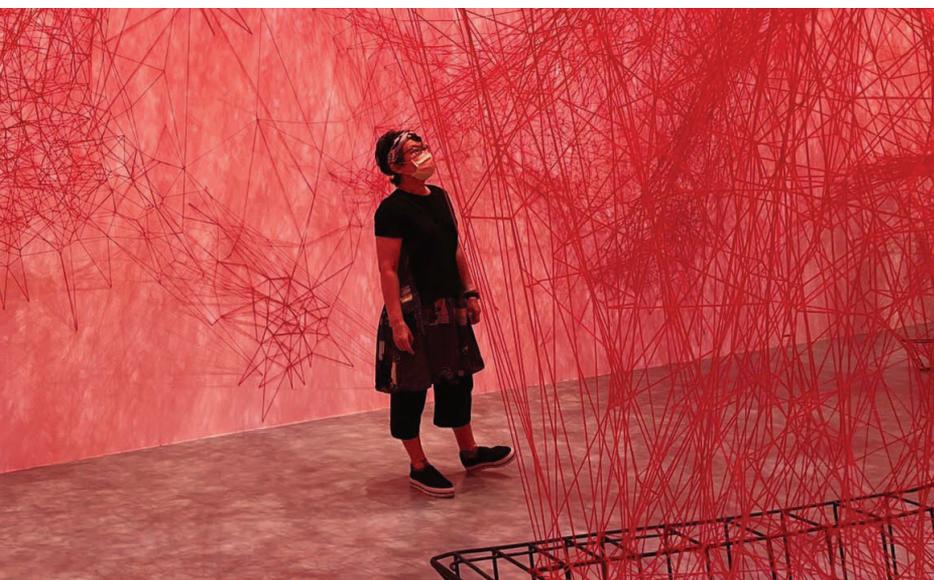


04

04. 柯氏は毎週のように陽明山に登り、自然に触れています。(写真/Taiwan Scene)

05. 柯氏にとって博物館や美術館巡りは台北におけるリラックス方法の1つであり、創作のインスピレーションを得る機会でもあります。(写真/Yenping Yang)

06. 柯氏はファッションデザイナーとコラボし、自らの作品をドレスの上で表現しました。



05

芸術は人生の一部

柯氏は作品制作に不可欠な筆と墨汁の購入について、「私はちよつとセンスが独特です。なので、先生からプレゼントされた林三益の筆セットが、私にとつてのベストチョイスでした。この筆セットは現在も林三益のお店で購入できます」と述べています。

柯氏は他の芸術からデザインを思いつくそうです。そのため、黄淑琦（ホアン・シユーチー）氏や傅子菁（フー・ズージン）氏など台北のデザイナーから布を購入しています。「傅子菁さんとは、2011年の台北国際花卉博覧会でコラボしました。潑墨芸術とファッション・衣料デザインが融合したのです。このように芸術はあらゆる物とつながることができるはずですが、それが創造と革新を続けていくモチベーシ

ョンにもなっています。特に街のあちこちに並木道がならぶ台北では、至る所でインスピレーションを感じます」。

芸術から愛を発見

柯氏はこれまで専門的な指導を受けたことがありません。ただ、楊善深（ヤン・シャンシェン）氏や趙無極（ジャオ・ウージー）氏、朱德群（ジュー・ダーチュン）氏など芸術界の巨匠たちから影響を受けています。これらの巨匠はアジアの潑墨と西洋芸術を見事に融合させました。「他の芸術家の方々がいつも私の励みになりますし、重要なことは周りからの批判を気にせず、自分のオリジナル作品を制作することだと教えてくれます」と誇らしげに述べています。

柯氏は芸術家の教えを支えにしながら、自分の芸術作品のアイデアを

探しています。彼女いわく、芸術は内なる自分、そして人間性と愛の発見です。そう述べる彼女は、地元の病院でのボランティア活動に多くの時間を割き、自分の経験をもとに他のがん患者を励ましています。それによって他の人たちが最高の人生を送り、より多くの出来事を経験できるようサポートしているのです。「私にとつて芸術とは、愛を分け与え、人生の真の価値を探索することです」。

柯氏の人生の探求は終わりがありません。「新しいことに挑戦するためのやりたい事リストがあるのでありますが、台北はその新しい活動を見つけるのに最適な場所です」。都会のエネルギーを体感している彼女にとつて、台北は尽きることはない革新や創造、自己表現の源泉となっています。◆



06



TRAVEL INFO

旅のお役立ち情報

台北 MRT

営業時間：06:00～24:00

24時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

切符：



IC トークン (片道切符)
NT\$20-65



MRT 1 デイパス
NT\$150



24時間パス
NT\$180



48時間パス
NT\$280



72時間パス
NT\$380

電子マネー：

電子マネーとして、チャージするだけで MRT(都市交通システム) など公共交通機関やコンビニエンスストア、特約商店での小額決済ができます。シェアサイクルの YouBike にも使えます。購入は MRT やコンビニなどの取扱店で。



EasyCard



iPASS

バス情報

乗車運賃：

大人：現金、EasyCard いずれも 1 区間ごとに 15 元

学生：現金は 1 区間ごとに 15 元、EasyCard の場合は 1 区間ごとに 12 元
(学生証の提示が必要)

身長 115cm 未満あるいは満 6 歳の小人：身分証がある場合は無料

バスの路線情報：

Taipei eBus
eбус.gov.taipei/

YouBike 情報

YouBike は台北市の公共レンタサイクルで、Easy カードやクレジットカードでレンタルが可能です。利用料金は 30 分ごとに発生し、レンタル時間の長さによって変動します。詳細は以下を参照してください。



YouBike のレンタル会員になりたい方は、こちらのページよりご登録ください：taipei.youbike.com.tw/home

北北基おもしろカード

北北基おもしろカード：

12 の素敵な観光地+交通機関乗り放題の「無限周遊カード」、交通機関乗り放題の「観光スポット周遊カード」、「交通周遊カード」の 3 種類。有効期限内に台北市と新北市、基隆市を思う存分遊ぶことができます。



無限周遊カード
有効期間は
1日/2日/3日券
NT\$1,200/1,600/1,900 元



観光スポット周遊カード
2日/3日/4日券
NT\$650/850/1,050 元



交通周遊カード
有効期間は
1日/2日/3日/5日/
猫空ロープウェー 1日券
NT\$180/310/440/700/350 元

旅のインフォメーション

交通部観光局 24時間対応・無料の旅行情報ホットライン：0800-011-765

外国人在台生活相談：0800-024-111

台北市民ホットライン：1999 (市外 02-2720-8889)

台北トラベルネット：www.travel.taipei/ja

(中、英、日、韓、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、スペイン語による市内観光情報)



台北市ダブルデック観光バス
TEL: (02)8791-6557 EXT. 30

各交通機関や施設の営業時間については、利用前に HP などでご確認ください。



♥ 自由戀 愛無限∞

2021 大稻埕情人節



10.16 ± { 延平河浜公園 }
15:30-21:30



undiscovered
taipei
發現未知的台北

北 觀光傳播局
TAIPEI Department of Information and Tourism

Taipei Travel | Q



廣告

- イベントは感染症の拡大状況に応じて随時調整いたします。詳しくは「台北観光サイト」をご確認ください。 -

undiscovered
taipei

你所未見的台北



2021 Color Taipei

愛の名で 愛で家族に



10/16 (土) ~ 11/6 (土)

レインボー観光バス 愛のために出発

10/28 (木) ~ 11/6 (土)

レインボーマッピングイルミネーション &

レインボー市場 (18:00 ~ 21:00) 台北市政府前広場